Panasonic

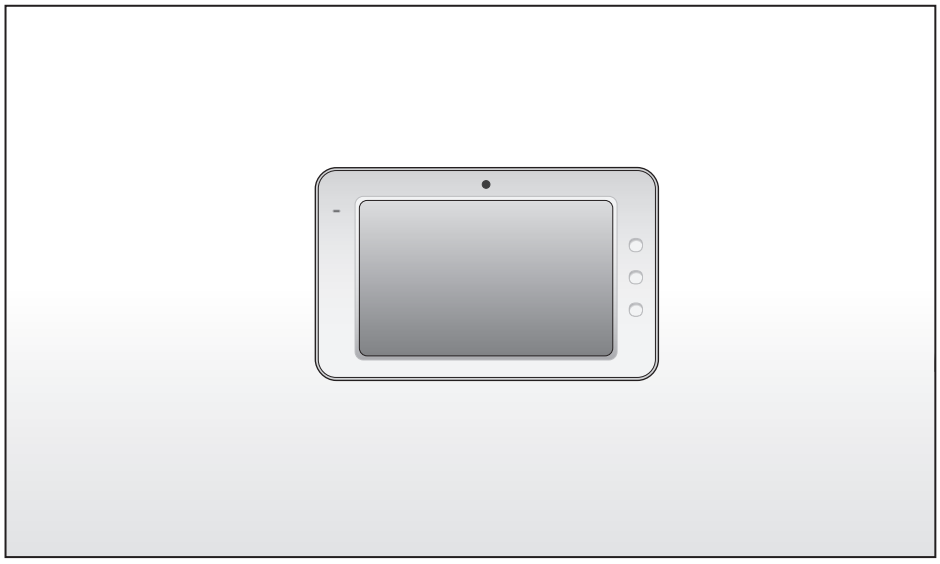
- 増設可能な親機は（☞ 38、39 ページ）
- お使いいただくには、親機への登録（増設）が必要です。（☞ 40 ～ 43 ページ）

取扱説明書

増設用カラーモニター子機

準備・ご使用の前に

品番 ブイエス エフケイディー **VS-FKD200**



ナンバー・ディスプレイ 対応 キャッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要です。（有料）

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。

Li-ion 00

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ■ ご使用前に「安全上のご注意」（☞ 8～ 11ページ）を必ずお読みください。
- ■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

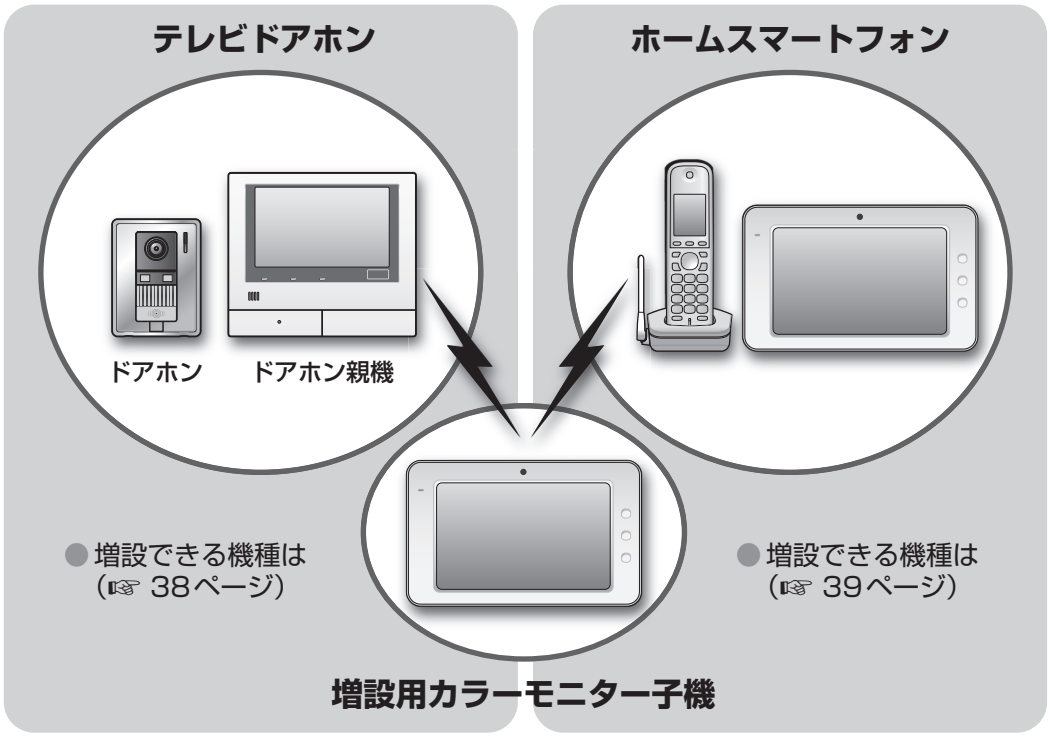
保証書 別添付

■ 取扱説明書について

本書を初めにお読みください。
使いかたなどの操作説明は、増設用カラーモニター子機（VS-FKD200）の内蔵メモリーに記録された電子取扱説明書**「カラーモニター子機 操作編」**をご覧ください。
（☞ 6 ～ 7 ページ「取扱説明書について」をお読みください）

こんなことができます

本機は、パナソニック製の「テレビドアホン」および「ホームスマートフォン」の増設用カラーモニター子機です。テレビドアホンとホームスマートフォンのどちらか一方に登録（増設）したり、両方に登録（増設）したりできます。



- 登録（増設）した親機によって使える機能が異なるため、操作やディスプレイ表示が本書の記載と異なる場合があります。
- この取扱説明書で説明している親機の操作やディスプレイは、テレビドアホン「VL-SWD700KL」、ホームスマートフォン「VS- HSP200S」のものです。
- 親機の取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

- Google™、Google ロゴ、Android™、Google Play™、Google Play ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、Google 音声検索™、および Google 音声検索 ロゴ は、Google Inc. の商標または登録商標です。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/

携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスは WEB 限定のサービスです。

（もくじは次ページ）

■ テレビドアホンに増設すると...

ドアホン	来客応答して相手の映像を映したり、いろいろな機能を使うことができます。

■ ホームスマートフォンに増設すると...

電話	内蔵マイクとスピーカーを使って、電話としてお使いいただけます。 また、コードレス子機との内線通話もできます。
ファクス	タッチパネルに手書きしたメモを、ファクスで送ることができます。 受信したファクスは、ディスプレイで見ることができます。 また、SD メモリーカードに保存することもできます。
手書きメモ	受信したファクスに手書きのメモを書いたり、SD メモリーカードに保存された静止画に手書きすることができます。

■ ご自宅に無線LAN（Wi-Fi）のアクセスポイント（無線ルーター）があれば、インターネットに接続できます。

ウェブブラウザ	Android ™ ブラウザを介して、パソコン向けインターネットのウェブサイトが閲覧できます。
Google Play	お好きなアプリケーションをダウンロードしてお楽しみいただけます。

● カラーモニター子機に搭載されているアプリケーションは、電子取扱説明書**「カラーモニター子機操作編」**（☞「アプリケーションについて」）をお読みください。

SD メモリーカードスロット	受信したファクスを SD メモリーカードに保存することができます。 また、SD メモリーカードにお好みのコンテンツを保存し、静止画や音楽、動画がお楽しみいただけます。
USB 端子（Micro-B）	USB 端子を使ってパソコンなどに接続することができます。

もくじ

確認

● 取扱説明書について …… 6
本書の読みかた …… 6
タッチパネルの操作について …… 6
電子取扱説明書（操作編）の見かた …… 7

安全上のご注意 …… 8

使用上のお願い …… 12
電波について …… 14
タッチパネル／液晶ディスプレイについて …… 14
タッチペンについて …… 15
バックライトについて …… 15
アプリケーションについて …… 15
大切なデータを守るために …… 15
無線 LAN(WLAN) について …… 16
廃棄について …… 16
個人情報について …… 17
SD メモリーカードを廃棄・譲渡するとき …… 18
その他 …… 18
● 本体と付属品／添付品 …… 19
● 各部のなまえとはたらき …… 20
タッチパネル／液晶ディスプレイ …… 20
ステータスバーの見かた …… 20
液晶ディスプレイの向きについて …… 21
前面 …… 22
背面 …… 22

準備

準備

● カラーモニター子機の準備 …… 23
充電する …… 23
● 電源を入れる／切る …… 24
電源を入れる …… 24
電源を切る …… 24
● ホーム画面について …… 25
● 文字入力のしかた …… 26
文字の入力方法を選ぶ …… 26
「iWnn IME」で入力する …… 27
手書きで文字を入力する …… 29

初期セットアップ

● 1 無線 LAN の設定 …… 31
● 2 Google アカウントの設定 … 35
● 3 日付・時刻の設定 …… 37

● 増設できる機種と機能制限について …… 38
テレビドアホンの場合 …… 38
ホームスマートフォンの場合 … 39
● ドアホン親機に登録する（増設・減設） …… 40
登録する（増設） …… 40
登録を解除する（減設） …… 41
● ホームスマートフォンに登録する（増設・減設） …… 42
登録する（増設） …… 42
登録を解除する（減設） …… 43

SDメモリーカード

お好み設定

SD メモリーカードについて

…… 44

カラーモニター子機で使用できる SD メモリーカード…… 44

● SD メモリーカードを入れる／取り出す …… 45

SD メモリーカードを入れる…… 45

SD メモリーカードを取り出す… 46

SD メモリーカードのマウントを解除する …… 47

● 音量・呼出音の設定 …… 48

音の大きさを変える …… 48

外線電話の呼出音を変える …… 48

ドアホンの呼出音を変える …… 49

● 画面をロックする …… 50

画面ロックの設定をする …… 50

画面ロックを解除する …… 51

必要なとき

● お手入れ…… 52

カラーモニター子機のお手入れ …… 52

● 壁（柱）に掛ける …… 53

● カラーモニター子機の充電式電池と廃棄について …… 54

カラーモニター子機の充電式電池を取り出すとき（廃棄時）…… 54

● 別売品 …… 56

● 仕様 …… 57

● 商標／著作権／ライセンスについて …… 58

商標について …… 58

著作権について …… 58

本機で使用しているオープンソフトウェアについて …… 59

Adobe エンドユーザーライセンス契約 …… 59

困ったとき

困ったとき…… 60

● 保証とアフターサービス …… 61

● さくいん …… 63

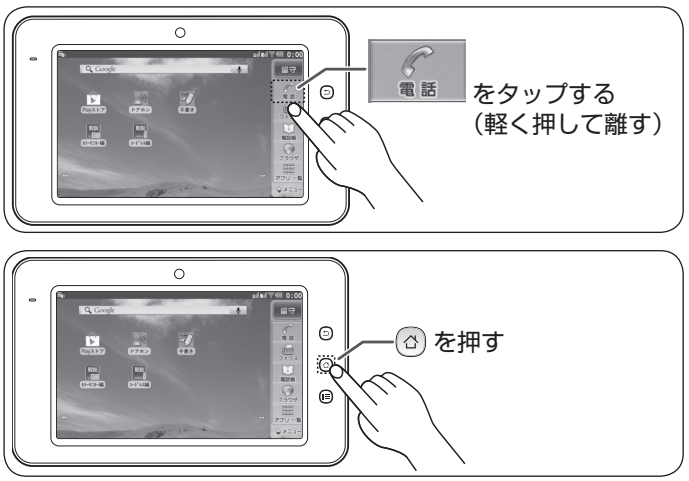
取扱説明書について

本書の読みかた

カラーモニター子機は、タッチパネルに指でタッチする方法と、本体キーを押す２つの操作方法があります。

● 本書では、操作のしかたを以下のように説明しています。

（例）



本書の書きかた

「電話」をタップする

を押す

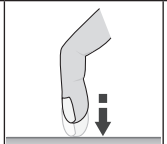
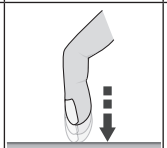
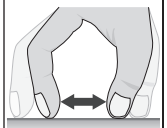
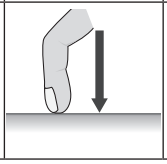
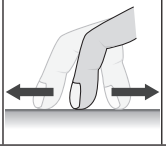
お知らせ

● 本書に記載の画面およびイラストは、実際の商品と多少異なることがあります。

● アプリケーションの名称・アイコン・内容およびサービスは、予告なく変更または終了されることがあります。本書の記載と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

タッチパネルの操作について

カラーモニター子機の液晶ディスプレイは、指で直接タッチして操作ができるタッチパネルになっています。本書では、タッチパネルの操作のしかたを以下のように説明しています。

名称	操作		名称	操作	
タップ		軽く押して離す操作です。	フリック		タッチしたまま、移動したい方向へはらう操作です。
ダブルタップ		軽く２回押す操作です。	ピンチ		２本の指でタッチしたまま、広げる／つまむ操作です。
ロングタッチ		長く触れる操作です。	ドラッグ		タッチしたまま目的の場所まで移動する操作です。

お知らせ

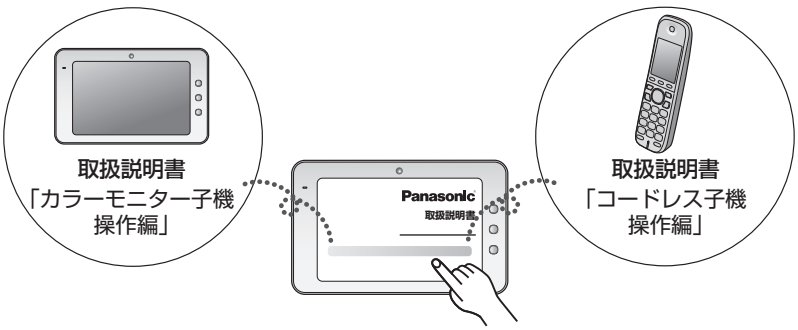
● 「使用上のお願い」をお読みください。（☞ 14ページ「タッチパネル／液晶ディスプレイについて」）

● 本機は、防水・防滴構造ではありません。ぬれた手での操作はしないでください。

電子取扱説明書（操作編）の見かた

本書には、ご使用前に読んでいただく内容、最初の接続・設定などが記載されています。
各機能の操作方法は、増設用カラーモニター子機に内蔵されている電子取扱説明書をお読みください。

- 本書および電子取扱説明書の操作説明では、「増設用カラーモニター子機」を「カラーモニター子機」と表記しています。
- 本書では、それぞれの電子取扱説明書を、**「カラーモニター子機 操作編」**、**「コードレス子機 操作編」**と記載しています。



- 本機には、ホームスマートフォン「VS-HSP200S」に付属のコードレス子機「KX-FKD503」の電子取扱説明書も内蔵されていますので、本機をVS-HSP200Sに増設したときにお読みください。

1 ⌂を押し、「ｶﾗｰﾓﾆﾀｰ編」または、「ｺｰﾄﾞﾚｽ編」をタップする

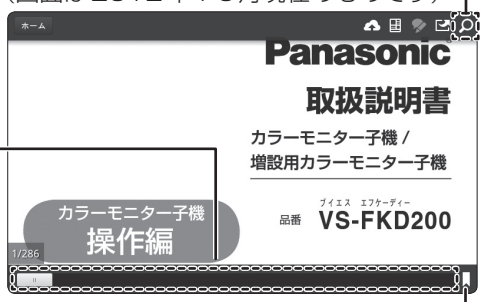
- ｶﾗｰﾓﾆﾀｰ編：取扱説明書**「カラーモニター子機 操作編」**
  ｺｰﾄﾞﾚｽ編：取扱説明書**「コードレス子機 操作編」**
- 電子取扱説明書は、画面を上下にフリックすると、前後のページを見ることができます。

■ 見たいページを探す

ディスプレイをタップし、操作アイコンを表示します。（表示されるまで数秒かかる場合があります）

- 電子取扱説明書のもくじやさくいんから見たいページをタップすると、見たいページに移動することができます。

（画面は2012年10月現在のものです）



キーワードで検索する

- キーワードを入力して「検索」を選ぶと、入力したキーワードを含むページへ移動します。
  文字の入力方法は（☞ 26ページ「文字入力のしかた」）

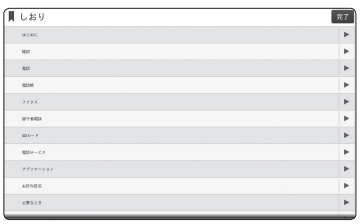
シークバーから探す

- 左右にドラッグすると、目的のページへ素早く移動できます。

しおりから探す

- しおりとは、タイトル部分をリストにしたもくじのことです。
  見たいタイトルをタップすると、該当するページが表示されます。
  右端の「▶」をタップすると、もくじの詳細タイトルが表示されます。

（しおりの表示例）



お知らせ

- **「ｶﾗｰﾓﾆﾀｰ編」**、**「ｺｰﾄﾞﾚｽ編」**のアイコンを消去してしまった場合は、⌂を押し、**「アプリ一覧」**をタップします。
  アプリケーションの中に保存されている**「ｶﾗｰﾓﾆﾀｰ編」**、**「ｺｰﾄﾞﾚｽ編」**のアイコンをロングタッチすると、ホーム画面にアイコンが表示されます。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。**
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 危険

■ **火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない**

禁止

発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 警告

■ 分解・修理・改造しない（カラーモニター子機の廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）

火災・感電の原因になります。

分解禁止

● 修理は販売店にご相談ください。

■ ACアダプターは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ ACアダプターを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

● 修理は販売店にご相談ください。

■ ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■ ACアダプターを抜くときは、アダプターの本体（金属でない部分）を持って抜く

コードを持って抜くと、コードの断線によるやけどの原因になります。

禁止

■ 雷が鳴ったら、ACアダプターに触れない

感電の原因になります。

接触禁止

■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐにACアダプターを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

● 使用を中止し、販売店にご相談ください。

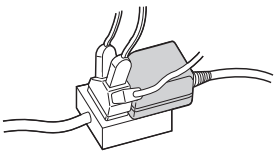
■ ACアダプターのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない

禁止



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ 機器内部に金属物を入れない

火災・感電の原因になります。

禁止

● 金属物が入った場合は、すぐにACアダプターを抜いて販売店にご相談ください。

■ 機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

● ぬれた場合は、すぐにACアダプターを抜いて販売店にご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください （続き）

⚠ 警告

■ 付属のACアダプター以外は使用しない

禁止

火災・感電の原因になります。

■ ACアダプターに水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

火災・感電・けがの原因になります。

● ぬれた場合は、すぐにACアダプターを抜いて販売店にご相談ください。

■ 医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■ 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、カラーモニター子機の電源を切る

禁止

本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■ 心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す

本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■ 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■ 航空機内ではカラーモニター子機の電源を切る

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

■ SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

誤って、飲み込むおそれがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■ カラーモニター子機は歩行中や乗り物の運転中に操作をしない

禁止

転倒や交通事故などの原因になります。

■ ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、事前にカラーモニター子機の電源を切り、充電をしている場合は中止する

ガスに引火するおそれがあります。

⚠ 警告

■ **使用中や充電中に布団などで覆ったり、包んだりしない**

禁止

火災や直接触れると、やけどの原因になります。

■ **本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない**

禁止

発熱・発煙・火災・破裂の原因になります。

■ **カラーモニター子機は強い衝撃を与えたり、投げつけたり、落としたり、曲げたりしない**

禁止

発熱・発煙・火災・破裂の原因になります。

■ **ディスプレイ部やカメラのレンズが破損したときは、露出した内部やガラスの破片に触れない**

禁止

ディスプレイ部やカメラのレンズは、破片が飛び散りにくい構造となっていますが、割れた破損部や露出部に誤って触れると、けがの原因になります。

⚠ 注意

■ **湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない**

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■ **水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない**

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■ **カラーモニター子機の電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない**

禁止

カラーモニター子機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけどの原因になることがあります。

■ **カラーモニター子機に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない**

禁止

カラーモニター子機のスピーカーからの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■ **スピーカーに耳を近づけて使用しない**

禁止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

■ **タッチペンを小さいお子様の手の届くところに、置いたままにしない**

禁止

誤って口に入れたり、目にあてると、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- ピアノなどの上
  （キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- じゅうたんなどの上
  （通風孔をふさぎ、発熱などでじゅうたん変色の原因）
- 台所などの水のかかるところ
  （本機は、防水・防滴構造ではありません）
- 火気・熱器具の近く
  （変形や故障の原因）
- 夏期の閉め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く
  （温度35 ℃以上、5 ℃以下、湿度85 %以上、45 %以下は誤動作・変形・故障の原因）

- 温度変化が激しいところ
  （結露による誤動作の原因）
- テレビ・ラジオ・パソコンなどのOA機器の近く
  （ノイズ発生の原因）
- CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く
  （CSデジタル放送の画像が乱れる原因）
  - 受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合
    （☞ 60ページ）

重要なものはメモして保管

- メモリー受信したファクス
  「カラーモニター子機 操作編」（☞「受信したファクスを表示・消去する」）
- 登録した電話帳
  「カラーモニター子機 操作編」
  （☞「電話帳」）
- お客様ご自身で本機に登録された情報内容

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶情報が変化・消失する場合があります。
  （発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

カラーモニター子機で無線LANを使うときは、電波を使う機器から離す

カラーモニター子機で無線LANを使うときは、電波の干渉による、悪影響を予防するため、次の機器からはカラーモニター子機を3 m以上離してください。（離して置けないときは上下に置くと影響を軽減できることがあります）

- 電子レンジ
- ワイヤレスAV機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）その他、下記の機器も影響がある場合があります。

・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
・万引き防止システム
（書店やCDショップなど）
・アマチュア無線局
・工場や倉庫など物流管理システム
・鉄道車両や緊急車両管理システム
・マイクロ波治療器
・その他、Bluetooth®対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

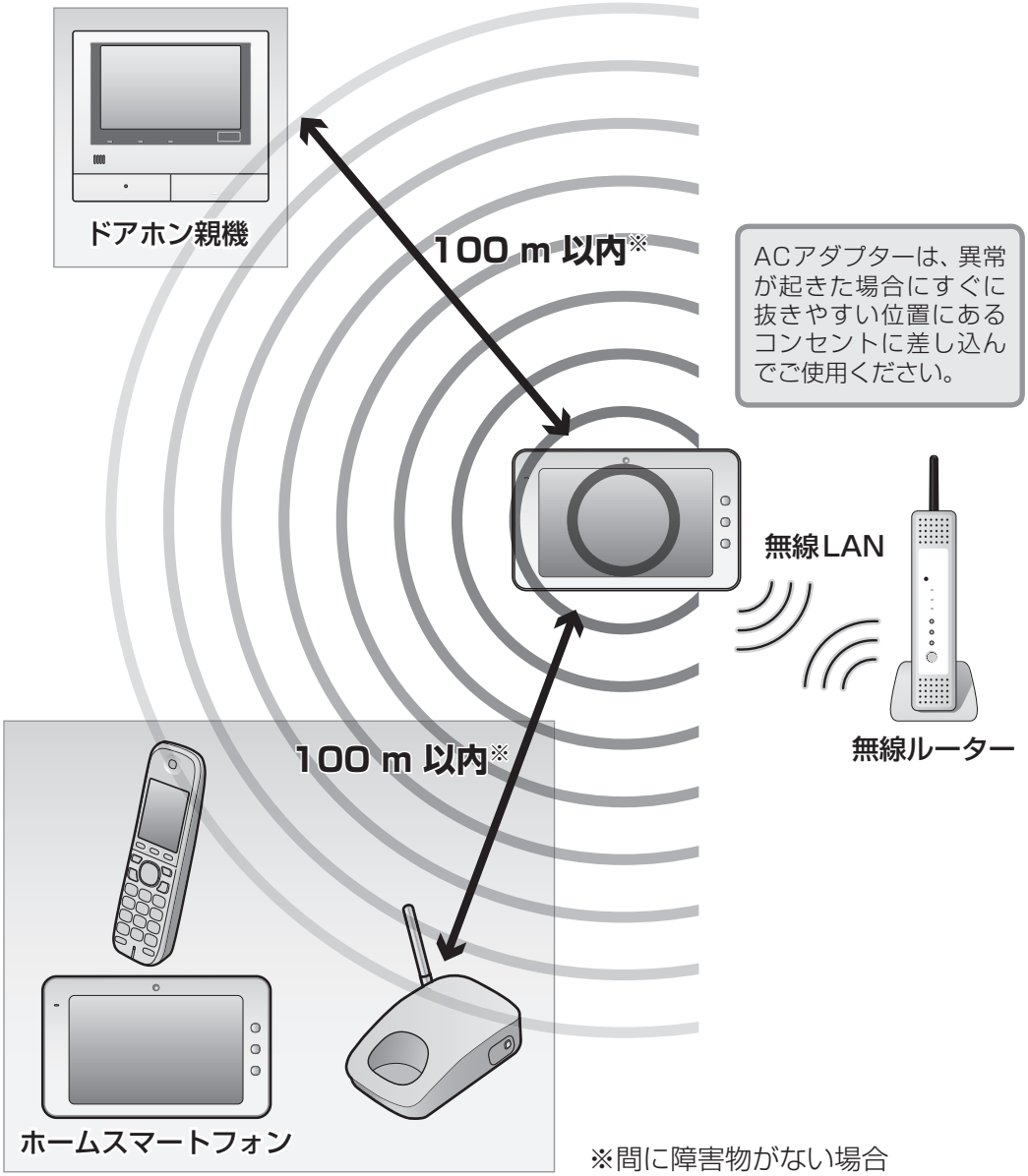
傍受について

本機は電話やドアホンとの通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

充電台付親機・コードレス子機・カラーモニター子機・ドアホン親機間の通信について

●距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機に**「圏外」**と表示して使えないことがあります。

- ·金属製のドアや雨戸
- ·アルミはく入りの断熱材が入った壁
- ·コンクリートやトタン製の壁
- ·複層ガラスの窓
- ·壁を何枚もへだてたところ
- ·各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき



※間に障害物がない場合

使用上のお願い（続き）

電波について

■ 充電台付親機・コードレス子機・カラーモニター子機・ドアホン親機間の通信について

● **本機は、1,895.616 ～ 1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です。**
本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。（一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9ーD

● **本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunicationsに準拠した日本国内向けの通信方式です。**

Digital Enhanced Cordless Telecommunications
次世代デジタルコードレス通信方式

● **本機の使用周波数に関わるご注意**
本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、ファクス・電話機ご相談窓口（☞ 裏表紙）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、ファクス・電話機ご相談窓口（☞ 裏表紙）へお問い合わせください。

■ カラーモニター子機の無線LANの通信について

● **本機は、2.4 ～ 2.4835 GHzの全帯域を使用する無線設備です。**
移動体識別装置の帯域が回避可能で、変調方式は「DS-SS方式／ OFDM方式」、与干渉距離は40 mです。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4 DS / OF4

● **本機の使用周波数に関わるご注意**
本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、ファクス・電話機ご相談窓口（☞ 裏表紙）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、ファクス・電話機ご相談窓口（☞ 裏表紙）へお問い合わせください。

● カラーモニター子機には、電波法に基づく工事設計認証を取得した無線装備が組み込まれています。証明ラベルは、カラーモニター子機内蔵の無線装備上に貼付されています。

タッチパネル／液晶ディスプレイについて

● **市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。（タッチパネルが正常に動作しない場合があります）**
● タッチパネルは傷つきやすいので、必ず指または付属のタッチペンで触れて操作してください。
● ボールペンなど先端の硬いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
● タッチパネルを強く押さえないでください。
● タッチパネルを強い力でこするなど、乱暴に使わないでください。
● 冷暖房を入れた直後など急激な温度変化のために、液晶ディスプレイの内側がくもったり露（水滴）が生じて、正しく動作しないことがあります。無理にご使用にならずカラーモニター子機を１～２時間放置してからご使用ください。

タッチペンについて

- 付属のタッチペン以外は使わないでください。
- タッチペンは手書き用です。タッチパネルの操作以外には使わないでください。
- タッチペンを折り曲げるなど、乱暴に使わないでください。
- 傷ついたり、変形したタッチペンは使わないでください。
- タッチペン挿入口以外には挿入しないでください。（故障の原因になることがあります）

バックライトについて

- カラーモニター子機に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。
- 交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。

アプリケーションについて

- アプリケーション（カラーモニター子機にプリインストールされているものを含む）、およびこれに関連するサービス、コンテンツ等（以下、「アプリケーション等」という）は、各サービス提供会社が提供、運営しているものであり、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。また、アプリケーション等の変更により、カラーモニター子機で使用できなくなる場合があります。アプリケーション等の変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。
- 万一、アプリケーション等に起因して、動作不良が生じた場合、その他お客様または第三者が損害を被った場合、またはアプリケーション等の全部または一部がカラーモニター子機で利用できない場合においても、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーション等についての不具合、ご質問等は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- Google Play からのアプリケーション等の購入および返金等については、当社では一切対応できかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーション等のインストールまたは更新は、安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破損などが起きる場合があります。また、音量などの設定が変更され、大音量になることも想定されますので、お気を付けください。
- アプリケーション等によっては、インターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。インターネット接続の方法によっては、通信料金が高額になることも考えられますので、お気を付けください。

大切なデータを守るために

- カラーモニター子機の故障や修理などによる内蔵メモリーのデータ消失に備えて、日常的にパソコンやSDメモリーカードなどにデータのバックアップをとることをお勧めします。（バックアップできないデータもあります）
  - カラーモニター子機を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
- カラーモニター子機の動作中にケーブルを抜いたり、激しく動かしたりしないでください。
  - 接触不良によりデータ破壊などの原因になります。
- カラーモニター子機の端子部分には直接手を触れないでください。
  - 静電気が流れ、データが破壊されるおそれがあります。
- パソコンからカラーモニター子機にアクセス中にパソコンやカラーモニター子機の電源を切ったり、リセットしないでください。
  - 故障の原因になり、データを消失するおそれがあります。

使用上のお願い（続き）

無線LAN(WLAN)について

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁等) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

■ 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出したり（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）などの行為をされてしまう可能性があります。

- 本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
- 当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
  ※セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びている場所、電磁波が発生している場所では使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると、雑音が大きくなったり、通信ができなくなる場合があります。(特に電子レンジを使用する際に影響を受けることがあります)
- テレビ、ラジオなどに近い場合、受信障害の原因となったり、テレビ画像が乱れる場合があります。
- 複数の無線LANアクセスポイントが近くに存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

廃棄について

- カラーモニター子機には内蔵電池としてリチウムイオン電池を使用しています。廃棄する場合は必ず充電式電池を取り出してから廃棄してください。
  （☞ 54ページ「カラーモニター子機の充電式電池と廃棄について」）
- 製品を廃棄する場合は、各自治体の廃棄ルールに従っていただきますようお願いいたします。
  自治体によって規則が異なりますので、お客様がお住まいの各自治体にご確認ください。

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

- カラーモニター子機の内蔵メモリー
  - お客様自身で登録した電話番号、氏名、住所、メールアドレスなどのデータ
  - 電話によって記録された発信履歴などのデータ
  - 無線LANを使用して記録されたデータ（メール、インターネットから入手したデータなど）
  - アプリケーションを使って作成したデータ
- SDメモリーカード
  - お客様自身で保存したファクスなどのデータ

免責事項

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

＜本機の修理を依頼するとき＞

- 本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモしてください。また、SDメモリーカードはカラーモニター子機から取り出して保管ください。
- データの保管後、「■ 初期化するとき」（☞ 下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。
  - 初期化していなくても、修理の際、内蔵メモリーが消去され、お買い上げの状態に戻る場合があります。
  - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

＜本機を廃棄・譲渡・返却するとき＞

- ご使用のSDメモリーカードは、カラーモニター子機から取り出してください。
- 「■ 初期化するとき」（☞ 下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。
- メモリー上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなく譲渡すると、ソフトウェア使用許諾契約に抵触する場合があります。

■ 初期化するとき

内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

「カラーモニター子機 操作編」（☞「初期化するとき」）をお読みください。

- ホームスマートフォンに登録（増設）している場合に初期化の操作をするときは、充電台付親機から電話機コードを外してください。

使用上のお願い（続き）

SDメモリーカードを廃棄・譲渡するとき

SD メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。
本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去・削除」では、多くの場合、SD メモリーカード内のデータは完全には消去されません。譲渡の際は、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD メモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。
また廃棄の際は、SD メモリーカードを物理的に破壊するか、SD メモリーカード内のデータを完全に消去して、それぞれの地域ルールに従って、分別廃棄をお願いします。

その他

- カラーモニター子機にACアダプターやUSB端子を接続する際やSDメモリーカードの挿入時は、斜めに差し込んだり、差し込んだ状態のまま引っ張ったりしないでください。（故障、破損の原因になります）
- データ処理などの動作中にカラーモニター子機の電源を切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。カラーモニター子機を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）

- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

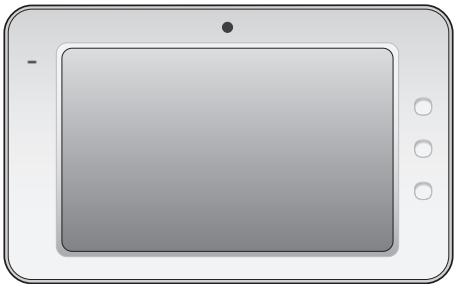
VCCI-B

本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

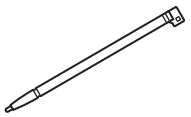
本体と付属品

□ カラーモニター子機
（VS-FKD200）…… 1台



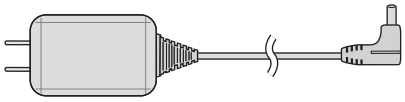
● SDメモリーカードは付属されていません。
SDメモリーカードをお使いになるときは
（☞ 44ページ「SDメモリーカードについて」）

□ タッチペン …… 1本



● お買い上げ時は、カラーモニター子機の背面に
装着されています。（☞ 22ページ）

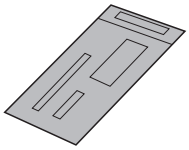
□ ACアダプター（長さ約1.8 m）
（極性統一プラグ使用） …… 1本



添付品

☑ 取扱説明書
（準備・ご使用の前に）（本書）…… 1冊

□ 保証書 …… 1式



各部のなまえとはたらき

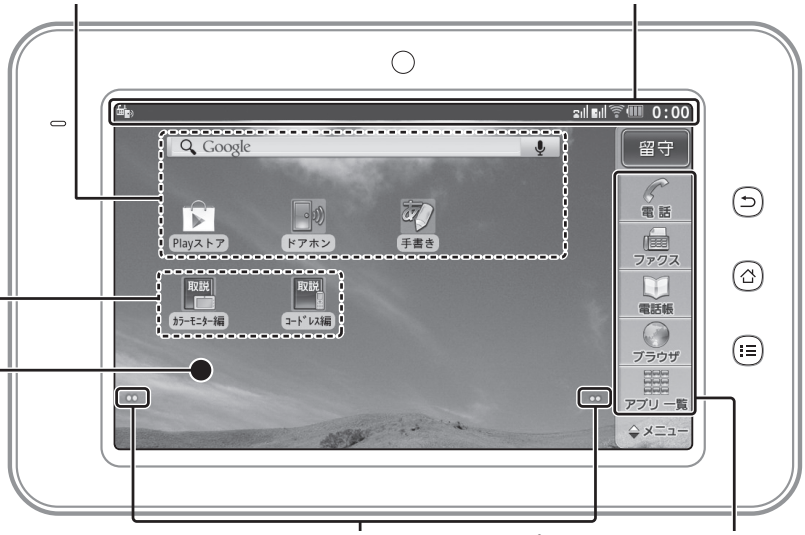
タッチパネル／液晶ディスプレイ

アプリケーション

- **「カラーモニター子機 操作編」**(☞「アプリケーションについて」)をお読みください。

ステータスバー

- カラーモニター子機の状態をアイコンで表示する。



電子取扱説明書
(☞ 7 ページ)

タッチパネル／液晶ディスプレイ

ホーム画面切り替え

アプリケーションメニュー

- アプリケーションやカラーモニター子機の設定項目を起動する。(☞ 25 ページ)

ステータスバーの見かた

通知エリア

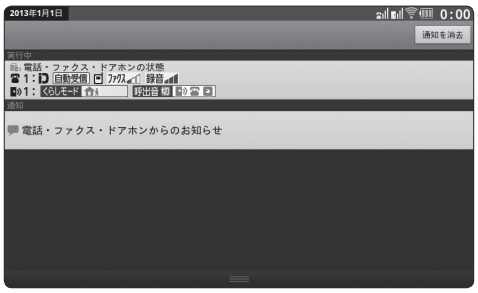
システムエリア

■ 通知エリア：起動中のアプリケーション、お知らせなどを通知します。

アイコン	機能	アイコン	機能
	電話・ファクス・ドアホンの状態が表示されます。(☞ 21 ページ)		SD メモリーカードのマウントを解除したときに表示されます。(☞ 47 ページ)
	電話・ファクス・ドアホンからのお知らせがあります。		SD メモリーカードの準備中に表示されます。
	確認する内容があります。		USB 接続中に表示されます。

■ 表示されている通知アイコンは、ステータスバーを下にドラッグすると内容を確認できます。

- **「電話・ファクス・ドアホンからのお知らせ」**をタップすると、内容が表示されます。内容の表示部分をタップすると、その対応の操作ができます。
- **「確認」**をタップすると、対応が必要な内容が表示されます。エラーの詳細については、**「カラーモニター子機 操作編」**(☞「こんな表示が出たら」)をお読みください。
- **「通知を消去」**をタップすると、すべての通知が消去されます。



■ 電話・ファクス・ドアホンの状態：電話・ファクス・ドアホンの状態を表示します。

アイコン	機能
機器 1 2	ドアホン親機に登録して、電気錠やエアコンなどとの連携時、各機器の状態を表示します。
くらしモード	ドアホン親機に登録して、くらしモードを**「外出」**や**「夜間」**にしたとき、またはカメラ（センサー検知）を**「休止」**にしたときに表示します。
呼出音 切	ドアホン（ ）、外線（ ）、カメラ（ ）のいずれかの呼出音量を**「切」**に設定したときに表示します。
1：～ 6：	ドアホン親機に登録したときのドアホン親機に対する子機番号を表示します。
自動受信	ファクスの自動受信を設定しているときに表示します。
無鳴動	呼出音を鳴らさずにファクスを受けるを設定をしているときに表示します。
	「 選んでケータイ」を設定しているときに表示します。
	ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときに表示します。
着信拒否	非通知の電話やファクスなど、着信拒否を設定しているときに表示します。
ファクス ／ 録音	充電台付親機のメモリー残量のめやすを表示します。
1：～ 6：	カラーモニター子機の内線番号を表示します。

■ システムエリア：本機の状態および現在時刻を表示します。

アイコン	機能	
	通話中や外線保留中に表示します。	
	スピーカーホンの動作中に表示します。	
	「ミュート」中に表示します。（自分の声が相手に聞こえないようにします）	
	ホームスマートフォンの充電台付親機からの電波の強さのめやすを表示します。（ホームスマートフォンに登録したときに表示されます）	● **アンテナレベル（電波状態表示）** 強い　弱い　圏外 この範囲でお使いください。 ● 圏外のときは電波が届いていませんので、それぞれの親機に近づけてください。
	ドアホン親機からの電波の強さのめやすを表示します。（カラーモニター子機をドアホン親機に登録したときに表示されます） **「カラーモニター子機 操作編」**（☞「ドアホンへの登録について」）	
	電波が強いときは、アイコンのすべてが緑色で表示されます。ただし、Google アカウントが本機に未登録またはログインされていない場合、アイコンの色が白になります。	
	電池残量を表示します。（☞ 23 ページ）	

液晶ディスプレイの向きについて

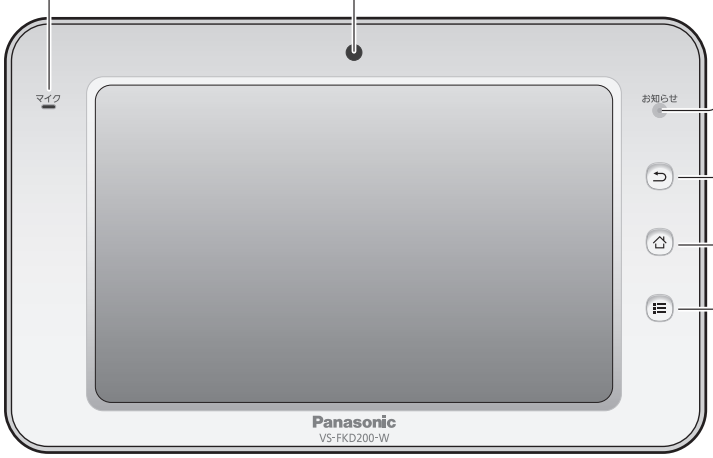
カラーモニター子機は、液晶ディスプレイの向き（横・縦）に合わせて、自動的に表示方向を切り替えます。
自動で表示方向を切り替えず、固定して使用するときは、⌂ → ☰ を押し、**「設定」→「表示」→「画面の自動回転」**をタップし、チェックを外してください。

お知らせ

● アプリケーションや機能によっては、表示方向が固定されているものがあります。

各部のなまえとはたらき（続き）

前面



マイク（送話口）
- スピーカーホンで話すときに使用する。

カメラ
- カメラを使うアプリケーションで使用する。

お知らせランプ
- 新規着信、ファクス受信、留守録音、窓センサー報知などの際に点滅する。お知らせの内容はステータスバーで確認してください。（☞20ページ）
  ただし、ステータスバーが表示できないことがあります。

戻るキー
- 1つ前の画面に戻る。

ホームキー
- オリジナルホーム画面に戻る。

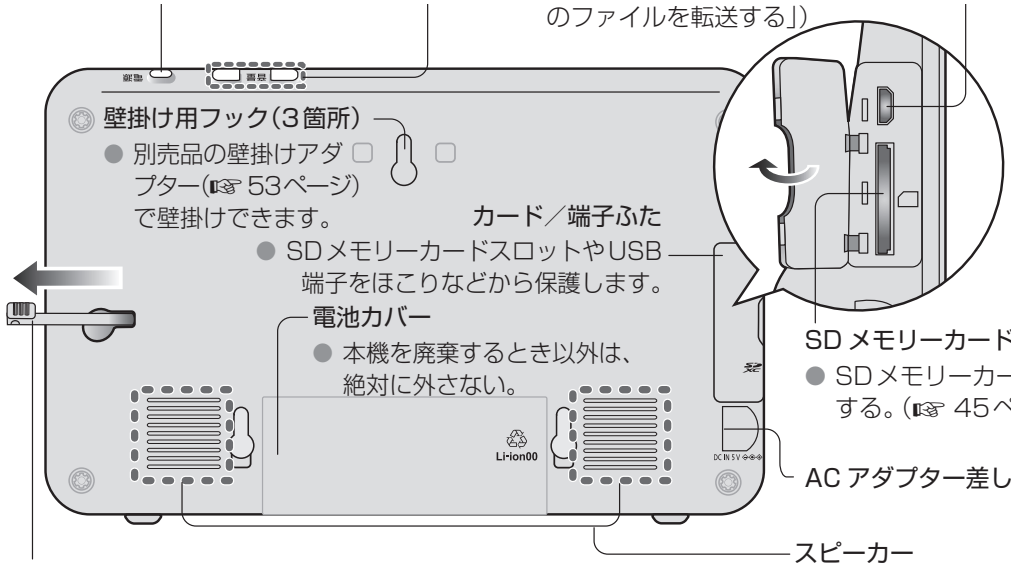
メニューキー
- 操作可能なメニューを表示する。

背面

電源キー
- 電源を入れる／切る。（☞ 24ページ）

音量キー
- 音量を調節する。（☞ 48ページ）

USB 端子（デバイス／ Micro-B）
- パソコンなどに接続する。（USBケーブルは付属されていません）**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「パソコンのファイルを転送する」）



壁掛け用フック（3箇所）
- 別売品の壁掛けアダプター（☞53ページ）で壁掛けできます。

カード／端子ふた
- SDメモリーカードスロットやUSB端子をほこりなどから保護します。

電池カバー
- 本機を廃棄するとき以外は、絶対に外さない。

SD メモリーカードスロット
- SDメモリーカードを挿入する。（☞ 45ページ）

AC アダプター差し込み口

スピーカー
（スピーカーは底面にもあります）
- スピーカーホン使用中の相手の声、着信音、留守番電話の用件、音楽の再生音などが聞こえる。

タッチペン／タッチペン挿入口
- 通話中に手書きメモする。**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「手書きメモを作成する」）
- 手書きで文字を入力する。（☞ 29ページ）
- メモを手書きしてファクスで送る。**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「手書きメモをファクスで送る」）
- メモリー受信したファクスに手書きメモを追加する。**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「受信したファクスを表示･消去する」）

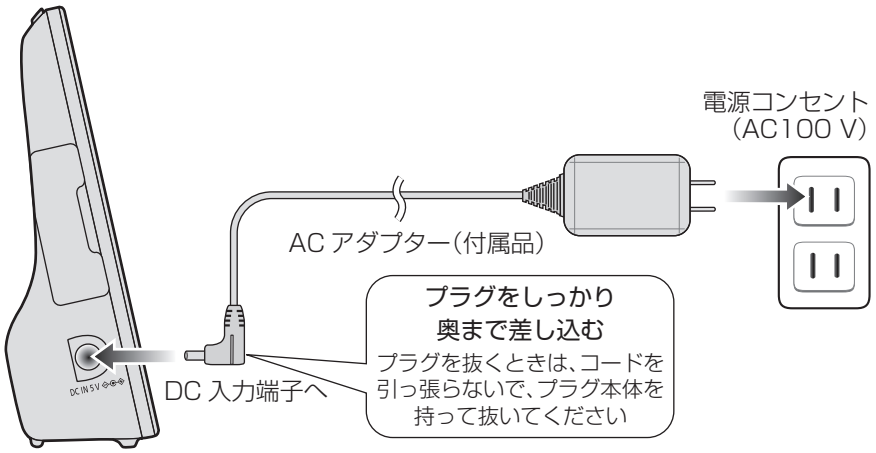
カラーモニター子機の準備

充電する

お買い上げ時は、カラーモニター子機に内蔵された充電式電池（リチウムイオン電池）を充電してからお使いください。

● カラーモニター子機を廃棄するとき以外は、絶対に電池カバー（☞ 22・55ページ）を外さないでください。

1 ACアダプターをつなぐ



■ 充電時間について

充電時間	約4.5時間
充電回数	約500回

（使用環境温度が25 ℃、電池を使いきった状態で電源「切」状態で充電したとき）

● カラーモニター子機の使用中も充電はできますが、満充電になるまでの時間が長くなります。

■ 充電中の電池残量表示

充電中　：「 」→「」→「」　　充電完了　：「 」

お知らせ

● 電源を切った状態でも、充電中は約8.8 Wの電力を消費しています。

● 低温時や電源を入れた状態では、充電時間が長くなります。

● 電池の残量が約15 %未満になると**「電池が残り少なくなっています：残りxx %未満です。」**が表示されます。残量0 %になると起動中のアプリケーションを正常に終了させたのち、強制的にカラーモニター子機の電源を切ります。

● 充電式電池は消耗品です。充電／放電回数約500回で電池の容量は約70 %になります。充電式電池の交換はお客様ご自身では行えません。動作時間が著しく短くなってきた場合、お買い上げの販売店にご相談ください。有償にてお取り替えさせていただきます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

❶ カラーモニター子機上部にある電源キーを１秒以上押す

- 起動画面が表示されます。
- 初回起動時には**「初期セットアップ」**が表示されます。（☞ 31 ページ）
- 本機を操作しないと、節電のため約１分後（設定で変更できます）に**「スリープ（休止）」**になります。再度使用する場合は、電源キーを押してください。
- 停電時に電池を使い切ってしまった場合は、復旧したときに、電源キーを１秒以上押してください。

電源を切る

カラーモニター子機の電源には、**「スリープ（休止）」**、**「電源を切る」**の移行先があります。
「スリープ（休止）」はディスプレイが消灯し、GPS、タッチパネル操作などの機能を停止させます。

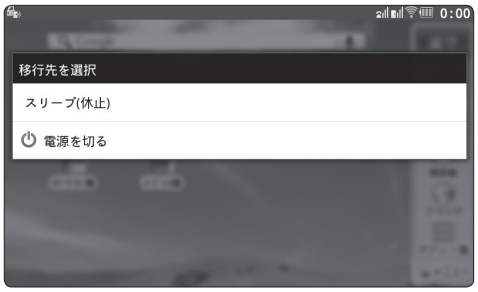
- 電源を切ると、カラーモニター子機の電話・ファクス・ドアホンなどの機能も終了します。

1 電源キーを２秒以上押す

2

■ 電源を切る場合

❶「電源を切る」をタップする

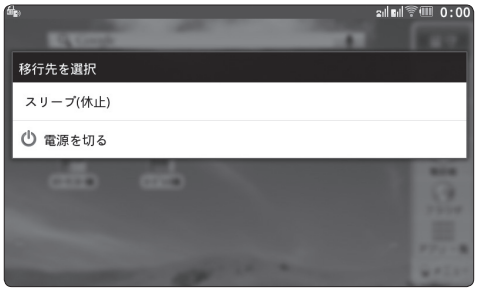


❷「OK」をタップする

■ スリープ（休止）にする場合

❶「スリープ（休止）」をタップする

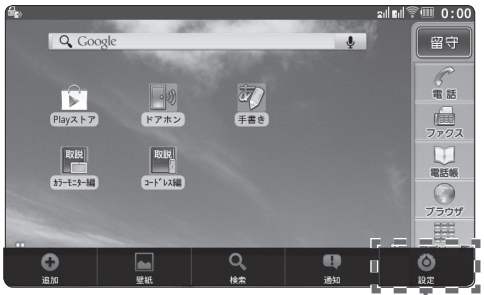
- ディスプレイが消灯し、休止状態に移行します。
- 再度使用する場合は、電源キーを押してください。
- 電話、ファクス、ドアホンなどの機能が動作中は、**「スリープ（休止）」**を選択できません。



ホーム画面について

カラーモニター子機の電源を入れるとホーム画面が表示されます。

アプリケーション
メニュー



設定

■ アプリケーションメニューについて

「メニュー」をタップすることで、アプリケーションメニューを切り替えることができます。

項目	説明
電話	電話をかけたり、録音された用件を再生することができます。
ファクス	受信ファクスを確認したり、ファクスを送信することができます。
電話帳	電話帳を表示します。
ブラウザ	インターネットのサイトを閲覧することができます。
アプリ一覧	アプリケーションの一覧を表示します。
設定	各種設定画面を表示します。

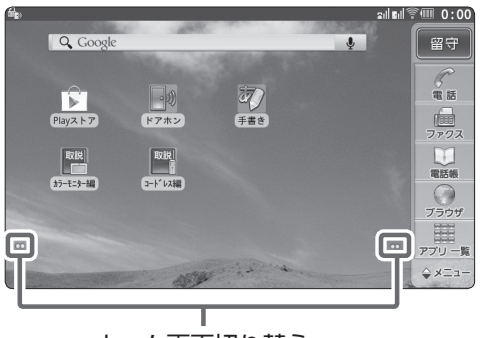
■「設定」画面を呼び出すには

⌂→☰を押し、**「設定」**をタップします。

- アプリケーションメニューにある**「設定」**からも選択できます。

■ ホーム画面を切り替える

ホーム画面は5つ用意されており、左右にフリックすることで切り替えることができます。



ホーム画面切り替え

- 左右いずれかの**「••」**をタップし、お好みの方向に切り替えることもできます。
- **「••」**をロングタッチすると、ホーム画面のサムネイルが表示されます。サムネイル上のお好みのホームをタップすると、そのホームに移動します。

文字入力のしかた

文字入力画面で文字入力方法を選んで入力します。文字入力方法は以下の３種類があります。

- iWnn（あいうんぬ）IME※
- Android キーボード
- 手書き文字認識

※日本語変換は、オムロンソフトウェア（株）のiWnn IME for Android を使用しています。

お知らせ

- 文字入力の初期値はiWnn（あいうんぬ）IMEです。

文字の入力方法を選ぶ

1 文字入力欄をタップする

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

2 「文字」をロングタッチする

- 「**文字**」が表示されていないときは、文字入力欄をロングタッチしてください。

例）iWnn（あいうんぬ）IME

3 「入力方法」をタップする

4 入力方法を選び、タップする

■ iWnn IMEで入力する場合は
「『iWnn IME』で入力する」（☞ 27ページ）

■ 手書きで入力する場合は
「手書きで文字を入力する」（☞ 29ページ）

「iWnn IME」で入力する

1 キーボードをタップして文字を入力する

- 入力モードを切り替える場合は（☞ 28ページ）
- 変換候補が表示されます。

フリック入力で文字入力する

- ロングタッチすると、フリック入力に切り替わり「あ段」を表示します。左に「い段」、上に「う段」、右に「え段」、下に「お段」を表示します。フリックしてお好みの文字を入力します。
- **「や」**行では左に**「(　」**、右に**「　)」**、**「わ」**行では左に**「を」**、右に**「ー」**、上に**「ん」**を表示します。

2 候補から文字を選ぶ

- 予測変換候補が表示されます。
- 文字を挿入するには挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力します。
- 更なる変換候補を表示させる場合は、⊕をタップします。

■ 表示アイコン(iWnn IME)

アイコン	機能	アイコン	機能
大⇔小	濁点、半濁点を付される文字に変更します。また、小書き文字にも切り替えます。	DEL	カーソル前の 1 文字を削除します。ロングタッチですべての文字を削除します。
A⇔a	英字での大文字と小文字を切り替えます。	←	カーソルを左に移動させます。変換時は範囲を指定します。
変換	入力中の文字を変換します。また、スペースを入力します。	→	カーソルを右に移動させます。変換時は範囲を指定します。
文字	入力モードを切り替えます。（☞ 28 ページ）※は**「文字」**をロングタッチし、**「iWnn IME メニュー」→「各種設定」→「音声入力」**がになっているときに表示します。	⇧ / ⇧ / ⇧	フルキー選択時の英字では、大文字と小文字を切り替えます。数字では各種記号を切り替えます。英字入力時、1 文字目を大文字で入力します。を表示している間は連続で大文字を入力します。
↵	改行します。※入力を確定後に表示されます。	記号	記号一覧を表示します。
確定	入力を確定します。	Undo	**「確定」**や変換候補をタップする直前の状態に一度だけ戻れます。
実行	入力完了後に操作を実行します。	⮌	キーに割り当てられた 1 つ前の文字を表示します。
次へ	入力確定後、次の入力欄に移動します。	完了	入力を完了します。

- 表示アイコンは、大きさや形が変わったり色が反転されて表示されることがあります。

文字入力のしかた（続き）

■ 入力モードを切り替えるには

入力モードには、画面左下の**「文字」**を繰り返しタップして切り替えられる入力モードと、**「文字」**をロングタッチし、**「iWnn IME メニュー」→「入力モード切替」**からの選択でのみ切り替えられる入力モードがあります。

「文字」をタップして切り替えられる入力モード

ステータスバー	アイコン	入力モード
あ	文字 あA1	ひらがな漢字
AB	文字 あA1	半角英字
12	文字 あA1	半角数字
🎤	文字 あA1	音声入力モード※

※**「音声入力」**が☑になっているときのみ表示されます。

「入力モード切替」からの選択でのみ切り替えられる入力モード

ステータスバー	アイコン	入力モード
カ	文字 カ	全角カタカナ
ｶﾅ	文字 ｶﾅ	半角カタカナ
A	文字 A	全角英字
1	文字 1	全角数字

■ 文字入力欄の文字の切り取りやコピーをするには

キーボード表示中に文字入力欄をロングタッチし、メニューを表示させます。

項目	機能
語句を選択	入力した文字列を選択します。
すべて選択	入力した文字列をすべて選択します。
貼り付け	切り取りやコピーした文字を貼り付けます。 ※貼り付ける文字列があるときに表示
入力方法	文字入力方法を変更します。（☞ 26 ページ）

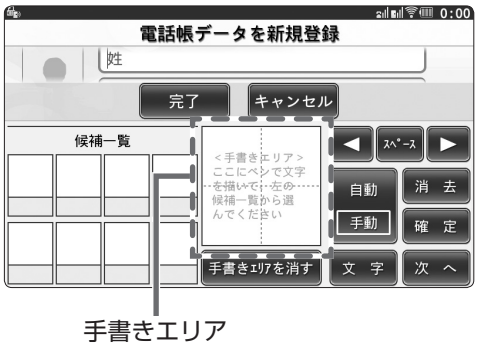
■**「語句を選択」「すべて選択」**で切り取り範囲やコピー範囲を指定した後に、ロングタッチすると

項目	機能
切り取り	入力した文字列を切り取ります。
コピー	入力した文字列をコピーします。
貼り付け	切り取りやコピーした文字を貼り付けます。 ※貼り付ける文字列があるときに表示

手書きで文字を入力する

1 タッチペン（☞ 22ページ）で手書きエリアに手書きする

- 最大８個の候補が**「候補一覧」**に表示されます。
- 書き直すには**「手書きエリアを消す」**をタッチします。
- **「文字」**をロングタッチし、**「手書き文字認識メニュー」**で文字入力方法の変更（☞ 26ページ）や、文字認識の設定ができます。



手書きエリア

2 「候補一覧」から文字を選ぶ

- 選択した文字は入力欄へ移動します。
- 候補一覧表示中に別の文字をタッチすると、入力欄の文字がタッチした文字に変更されます。
- 候補一覧の上に表示される予測変換候補をタップして選ぶこともできます。
  更なる変換候補を表示させる場合は、⇧をタップします。
- **「自動／手動」**を繰り返しタップすることで、候補から文字を選択する方法を切り替えることができます。
  「自動」にすると、候補一覧の左上の文字が自動で入力欄へ移動します。

候補一覧（表示例です）

お知らせ

- タッチペンの使いかたについては**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「タッチペン使用上のお願い」）をお読みください。
- 電話帳の登録で名前を手書きで入力した場合、フリガナは自動で入力されません。
  フリガナもすべて入力してください。
- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。

■ こんなときには

● 候補一覧を消去するには	手書きエリアを消す をタッチします。
● 文字を消去するには	消去 をタッチします。
● 文字を挿入するには	挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、手書きで文字を入力します。
● １文字分空けるには	スペース をタッチします。
● カーソルを移動するには	◀（左）▶（右）をタッチします。
● カーソルを次の入力欄に移動するには	次へ をタッチします。
● 入力を確定するには	確定 をタッチします。

文字入力のしかた（続き）

■ 手書きで入力できる文字

下記の文字が入力できます。

文字の種類	候補への表示
ひらがな	かな
漢字	漢字
カタカナ	カナ
英字（大文字）	英大
英字（小文字）	英小
数字	数字
記号	記号

記号一覧表

!	#	$	%	&	(	)	*	+	,	−	.	/	:	;	<	=	>	?	@	[
\	]	^	_	{	|	}	~													
、	。	・	゛	°	´	¨	￣	ヽ	ヾ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	-	…	‥	‘
’	“	”	〔	〕	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	±	×	÷	≠	≦	≧
∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	¢	£	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲
▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	#												

（一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります）

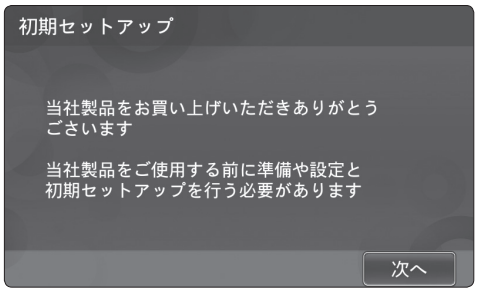
- 入力できる漢字は、JIS第1水準（2,965文字）、JIS第2水準（3,390文字）です。
- 一部認識されない文字があります。

初期セットアップ 1 無線LANの設定（続く）

カラーモニター子機の初回起動時には**「初期セットアップ」**が表示されます。画面の指示に従って、それぞれの設定を行ってください。なお、設定はお持ちの無線ルーターの近くで行ってください。

- 無線LANの設定をあとで行う場合は、手順**4**で**「スキップ」**をタップして日付・時刻の設定（☞ 37ページ）に進みます。無線LANの設定は、**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「無線LANに接続する」）をお読みください。
- 株式会社バッファローのAOSS™ 対応の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお使いの場合は、手順**4**で**「スキップ」**をタップして日付・時刻の設定（☞ 37ページ）に進みます。**「初期セットアップ」**終了後、**「アプリ一覧」**より（AOSS）をタップし、画面の指示に従ってください。
- 無線ルーターの操作については、無線ルーターの取扱説明書をお読みいただくか、設置業者にお問い合わせください。

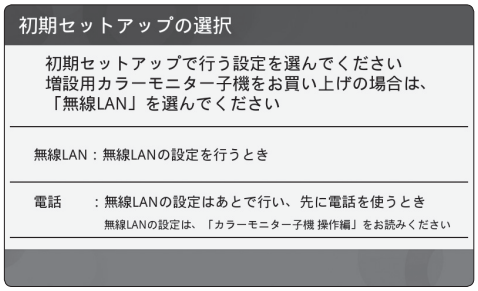
1 「初期セットアップ」画面で「次へ」をタップする



2 タッチパネルの操作のしかたを読み「次へ」をタップする

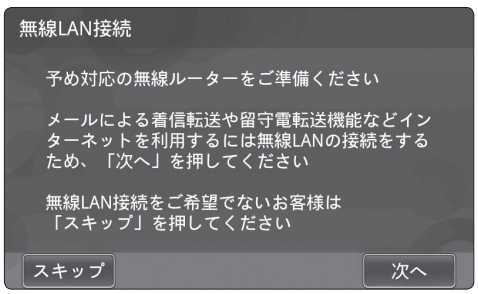
3 「初期セットアップの選択」画面で「無線LAN」をタップする

- **「電話」**をタップすると、無線LANの設定がされずに、日付・時刻の設定に進みます。（☞ 37ページ）



4 「無線LAN接続」画面で「次へ」をタップする

- 無線LAN接続設定を行わない場合は、**「スキップ」**をタップすると、日付・時刻の設定に進みます。（☞ 37ページ）



5 以下の設定から、お持ちの無線ルーターに合わせて設定する

■ 無線ルーターにWPSボタンが搭載されている場合は
「簡単接続：プッシュボタン方式」（☞ 32ページ）

■ PINコードを入力する場合は
「簡単接続：PINコード方式」（☞ 33ページ）

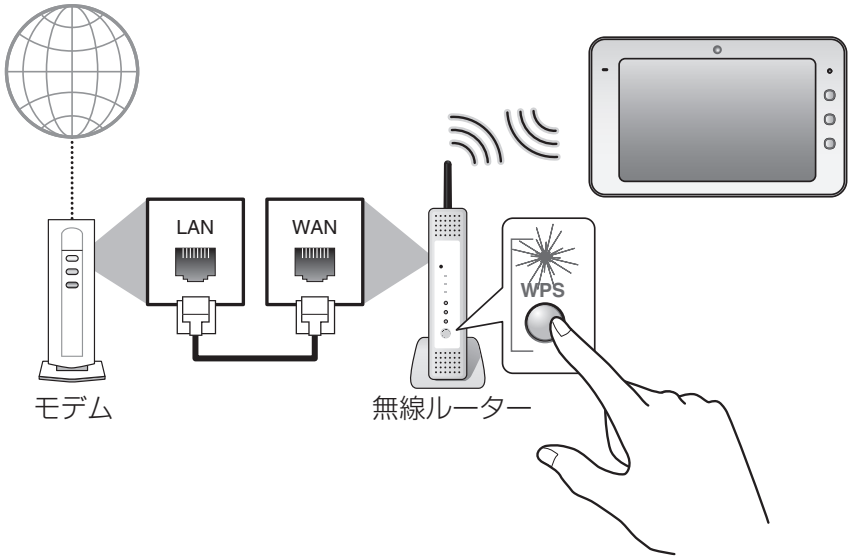
■ 手動で設定する場合は
「手動接続：アクセスポイントを手動で選択」（☞ 33ページ）

■ 簡単接続：プッシュボタン方式

❶「簡単接続：プッシュボタン方式」をタップする

- 無線LAN接続設定を行わない場合は、**「キャンセル」**をタップすると、手順**4**に戻ります。（☞ 31ページ）

❷ 2分以内に無線ルーターのWPS ボタンをWPS ランプが点滅するまで押す



- アクセスポイントが検出されないと、検出できなかったときのメッセージが表示されます。無線ルーターやネットワーク環境に問題がないか確認のうえ、アクセスポイントの近くで「OK」をタップしたあと、手順❶から設定をやり直してください。

❸ 接続完了後、「次へ」をタップする

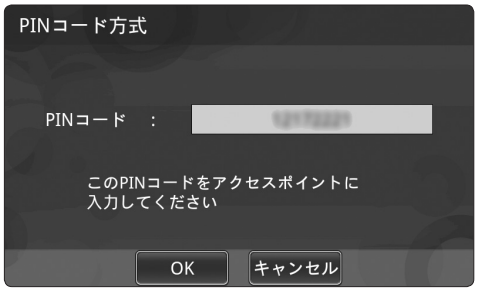
■ 簡単接続：PIN コード方式

❶「簡単接続：PINコード方式」をタップする

● 無線LAN接続設定を行わない場合は、**「キャンセル」**をタップすると、手順**4**に戻ります。（☞ 31 ページ）

❷ 表示されたPINコードを無線ルーター側でアクセスポイントに設定してから、本機の「OK」をタップする

● PINコードの入力方法など、詳しくは無線ルーターの取扱説明書をお読みください。



● アクセスポイントが検出されないと、検出できなかったときのメッセージが表示されます。無線ルーターやネットワーク環境に問題がないか確認のうえ、アクセスポイントの近くで**「OK」**をタップしたあと、手順❶から設定をやり直してください。

❸ 接続完了後、「次へ」をタップする

■ 手動接続：アクセスポイントを手動で選択

「手動接続」で接続される場合は、ネットワークの情報（SSID、セキュリティ、パスワードなど）が必要となる場合があります。
ネットワークの情報は無線ルーターの取扱説明書をお読みいただくか、設置業者にお問い合わせください。

❶「手動接続：アクセスポイントを手動で選択」をタップする

● 無線LAN接続設定を行わない場合は、**「キャンセル」**をタップすると、手順**4**に戻ります。（☞ 31 ページ）

❷「Wi-Fi」をタップする

● 本機が自動的にスキャンを始めます。

■ アクセスポイントがSSID通知の場合

3 該当無線ルーター名をタップし、「接続」をタップする

- 無線ルーターに暗号キーを割り当てている場合は、パスワードを入力してください。
- パスワードの確認など、詳しくは無線ルーターの取扱説明書をお読みください。

4 接続完了後、⮌を押し、「次へ」をタップする

■ アクセスポイントがSSID非通知の場合

3 「Wi-Fi ネットワークを追加」をタップする

- 表示されないときは、フリックして表示させます。

4 無線ルーターに割り当てられた「ネットワークSSID」を入力し、「セキュリティ」の種類を選択する

- 無線ルーターに暗号キーを割り当てている場合は、パスワードを入力してください。
- SSIDやセキュリティ、パスワードの確認など、詳しくは無線ルーターの取扱説明書をお読みください。

5 「保存」をタップする

6 接続完了後、⮌を押し、「次へ」をタップする

続けて、**2 Google アカウントの設定**を行います。（☞ 35ページ）

■ 無線LANの設定について

- 無線ルーターの操作は、無線ルーターの取扱説明書をお読みいただくか、設置業者にお問い合わせください。
- 本機の無線LANの設定に関しては、下記のサポートサイトを参照してください。
  http://panasonic.jp/com/support/hsp/

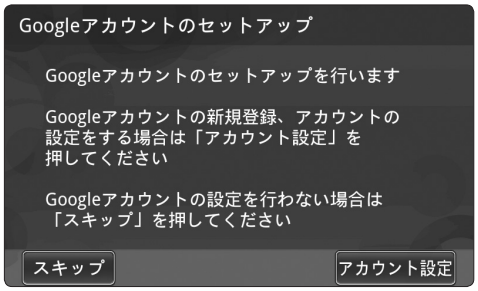
初期セットアップ 2 Google アカウントの設定(続く)

次に、Google アカウントを設定します。

● 操作手順は2012年10月現在のものです。記載の手順が異なる場合は、画面の指示に従って操作を行ってください。

1 「アカウント設定」→「次へ」をタップする

● Google アカウントの設定を行わない場合は、**「スキップ」**をタップすると、日付・時刻の設定に進みます。(☞ 37ページ)



■ Google アカウントをお持ちでない場合(☞ 下記)

■ Google アカウントをお持ちの場合(☞ 36ページ)

2 ■ Google アカウントをお持ちでない場合

❶ 「Google アカウントを追加」画面で「作成」をタップする

● **「戻る」**をタップすると、前画面に戻ります。

❷ お客様の「名」と「姓」、ご希望の「ユーザー名」を入力し、「次へ」をタップする

● **「戻る」**をタップすると、前画面に戻ります。

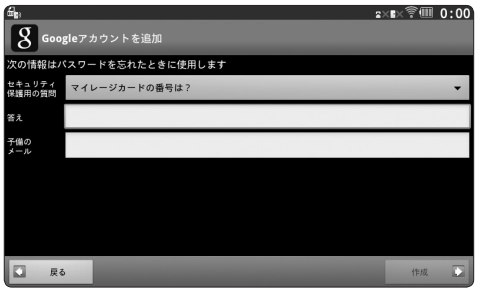
● ユーザー名は6文字以上30文字以下で登録してください。

● ユーザー名が使用できない場合は再度ユーザー名を入力するか、**「ユーザー名の候補」**からお好みの候補をタップし**「次へ」**をタップしてください。

❸ 「パスワードを入力」、「パスワードの確認」欄に同じパスワードを入力し、「次へ」をタップする

2 Google アカウントの設定(続き)

4 「セキュリティ保護用の質問」を選択し、質問への「答え」および「予備のメール」を入力後、「作成」をタップする



5 「言語」を選び、「Google 利用規約」を確認して、「同意して次へ」をタップする

■ Google アカウントをお持ちの場合

1 「Google アカウントを追加」画面で「ログイン」をタップする

2 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップする

続けて、**3 日付・時刻の設定**を行います。(☞ 37ページ)

初期セットアップ 3 日付・時刻の設定

日付・時刻の設定は、NTPサーバーの利用により自動的に行われるため、通常は設定をする必要はありません。
日付・時刻情報を取得できなかった場合は手動で設定ができます。

1

■ 日付・時刻が自動で設定されたとき

- 日付・時刻の設定画面は表示されません。

■ 日付・時刻が自動で設定されなかったとき

- 「+」／「−」をタップして日付と時刻を変更し、**「設定」**をタップします。
- 文字入力で変更する場合は、年・月・日・時刻のいずれかをタップして文字入力の画面で変更してください。

お知らせ

- 日付・時刻を合わせるときは、**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「日付・時刻を合わせるとき」）をお読みください。

以上で初期セットアップは終わりです。

増設できる機種と機能制限について

下記のパナソニック製品に増設できます。(2013年2月現在)

● 増設できる機種は追加になることがあります。

テレビドアホンの場合

品番: VL-SVD300KL ／ SWD300KL （ドアホン親機: VL-MWD300KL）
VL-SVD301KL ／ SWD301KL （ドアホン親機: VL-MWD301KL）
VL-SWD700KL （ドアホン親機: VL-MWD700KL）
VL-SWD200K （ドアホン親機: VL-MWD200K）

● 増設したドアホン親機によっては、ドアホン機能の一部が使えません。
ご使用前にご確認ください。

ドアホン親機の品番 ／ 制限されるカラーモニター子機の機能		VL-		
		MWD300KL MWD200K	MWD301KL	MWD700KL
ワイド／ズーム、パン・チルト		×	○	○
顔サーチ		×	×	○
くらしモード「夜間」への切り替え		×	×	○
他機器との連携	カメラに関する操作	×	×	○
	電気錠やエアコンなどの操作	×	×	○

お知らせ

● 本機は、親機との無線通信に 1.9 GHz帯を使用しています。
2.4 GHz帯を使用している親機には増設できません。

ホームスマートフォンの場合

品番：VS-HSP200S　　（充電台付親機：VS-HSP200）

ドアホン親機に登録する 増設・減設

ドアホン親機に登録すると、カラーモニター子機のドアホン機能が使えるようになります。

● 増設や減設は、ドアホン親機の取扱説明書も参照のうえ行ってください。

登録する（増設）

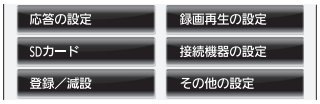
● ホームスマートフォンに増設している場合、登録操作中は充電台付親機の電話機コードを抜いてください。

■ ドアホン親機の操作（例：VL-SWD700KL）

1 トップメニューで「設定/情報」をタッチする

2 「設定を変更」をタッチする

3 「登録／減設」をタッチする



4 「登録」をタッチする

5 「子機」をタッチする

6 増設する子機の名前をタッチする

7 増設する子機番号をタッチする

● 続けて、約２分以内に子機を操作してください。

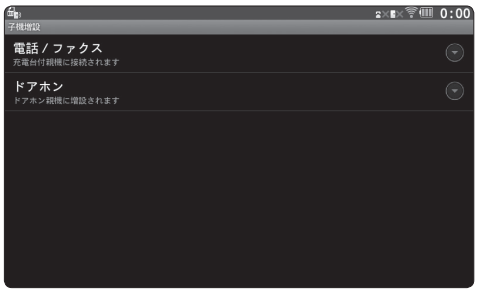
■ 増設するカラーモニター子機の操作

8 ⌂ → ☰ を押し、「設定」→「電話とファクス」→「端末の設定」をタップする

9 「子機増設」をタップする

● 「子機増設」は、フリックして表示させます。

10 「ドアホン」をタップする



11 「登録」をタップする

- 登録が完了すると、**「ドアホン登録完了」**と表示されます。
- **「登録失敗」**と表示されたときは、最初からやり直してください。

12 終わったら、本機の⌂を押し、ドアホン親機の 終 了 を押す

登録を解除する（減設）

- ホームスマートフォンに増設している場合、減設操作中は充電台付親機の電話機コードを抜いてください。

■ ドアホン親機の操作

1 40ページの手順 1 ～ 3 を行う

2 「減設」をタッチする

3 「子機」をタッチする

4 表示された一覧から、減設するカラーモニター子機をタッチする

5 メッセージを確認して「はい」をタッチする

6 終わったら、 終 了 を押す

■ カラーモニター子機の操作

7 減設したカラーモニター子機の電源を切る

- ドアホン親機からの減設後、ホームスマートフォンの子機として使うときは、**「動作モード」**を**「電話」**に変更してください。変更しないと、正しく動作しなかったり、電波表示が圏外となって使えないことがあります。動作モードについては**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「機能登録一覧」）をお読みください。

ホームスマートフォンに登録する　増設・減設

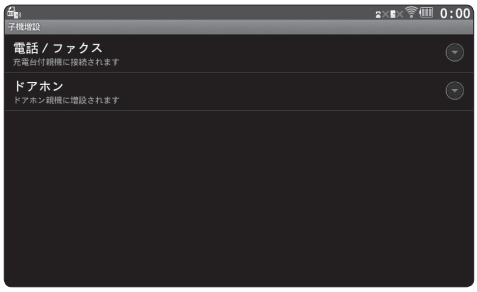
登録する（増設）

● 登録操作中は充電台付親機の電話機コードを抜いてください。

1 新しいカラーモニター子機の
⌂ → ☰ を押し、「設定」→
「電話とファクス」→「端末の設定」を
タップする

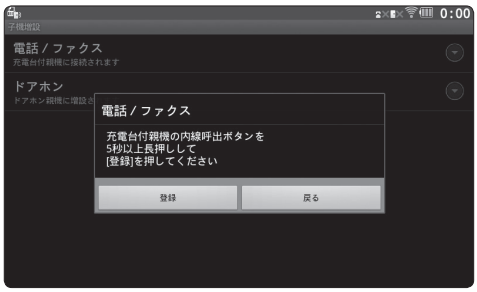
2 「子機増設」をタップする
● 「子機増設」は、フリックして表示させます。

3 「電話/ファクス」をタップする



4 2分以内に充電台付親機の
内線（呼出）ボタンを5秒以上押す

5 新しいカラーモニター子機の
「登録」をタップする
● 登録が完了すると、「電話/ファクス登録完了」と
表示されます。
● 「登録失敗」と表示されたときは、最初からやり
直してください。



6 終わったら、⌂ を押す

お知らせ

● 増設後の3分間は、カラーモニター子機をドアホン親機やホームスマートフォンに近づけても電波表示が圏外になることがあります。
（ドアホンと電話の両方の機能が使えるように準備を行っているためで、故障ではありません）
● 2台以上のカラーモニター子機をドアホンとホームスマートフォンに登録するときは、カラーモニター子機はすべて同じドアホンとホームスマートフォンに登録してください。

登録を解除する（減設）

● 減設操作中は充電台付親機の電話機コードを抜いてください。

1 ⌂ → ☰ を押し、「設定」→「電話とファクス」→「ダイレクト番号」をタップする

2 「コード番号」をタップし、「1」「7」「8」を入力する

● 登録されている番号のみ表示します。

3 使わなくなるカラーモニター子機の番号をタップする

4 「はい」をタップする

● 減設が完了すると、**「子機X 減設しました」**が表示されます。

5 終わったら、⌂ を押す

6 減設したカラーモニター子機の電源を切る

お知らせ

● カラーモニター子機がない場合は、充電台付親機のみでも減設できます。内線（呼出）ボタンを押しながら電源を入れて、そのまま内線（呼出）ボタンを押した状態で、約10秒お待ちください。子機の登録情報が初期化されます。

SDメモリーカードについて

本機には、SDメモリーカードは付属されていません。
SDメモリーカードは、パナソニック製品をお買い求めいただくことをお勧めします。
詳しい使いかたは、**「カラーモニター子機 操作編」**(☞「SDメモリーカードについて」)をお読みください。

カラーモニター子機で使用できるSDメモリーカード

カラーモニター子機で使用できるSDメモリーカードは次のとおりです。

使用可能な SD メモリーカード	容量	データの種類
SD メモリーカード	2 GB 以下	● 受信ファクスなどの画像情報 ● ビデオ、写真、音楽 (☞ 57ページ「仕様」)
miniSD カード、microSD カード (専用アダプター使用)	2 GB 以下	
SDHC メモリーカード	32 GB 以下	
miniSDHC カード、microSDHC カード (専用アダプター使用)	32 GB 以下	
SDXC メモリーカード	64 GB 以下	
microSDXC カード(専用アダプター使用)	64 GB 以下	

動作確認済みの SD メモリーカードの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/com/support/hsp/connect/sd/index.html

- SD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットされたSDメモリーカード、FAT32形式でフォーマットされたSDHCメモリーカード、およびexFAT形式でフォーマットされたSDXCメモリーカードが使用できます。
- SDメモリーカードの種類によっては読み出しや書き込みに時間がかかることがあります。
- SDメモリーカードによっては、使用できないことがあります。
- マルチメディアカードは使用できません。

■ 大切なデータを保護するために

SD メモリーカードを取り出すときは、あらかじめ「SD メモリーカードのマウントを解除する」(☞ 47 ページ)を行ってください。(マウントの解除を行わないと、データが破壊されることがあります)
また、大切なデータはバックアップをとることをお勧めします。

データの損失などにより発生した損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■ SDメモリーカードの取り扱いについて

電磁波、静電気、本機や SD メモリーカードの故障などにより SD メモリーカード内のデータが壊れたり消失することがあります。(大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください)

- パソコンなどほかの機器でフォーマットされたSD メモリーカードは、本機でフォーマットしてから使用してください。大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。
- 新品のSDメモリーカードを使用する場合は、本機でフォーマットしてください。

■ SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチについて

- SDメモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。
スイッチを「LOCK」側にすると、SDメモリーカードへのデータの保存、データの消去、フォーマット、データの整理ができなくなります。
書き込み禁止スイッチを元に戻すと可能になります。

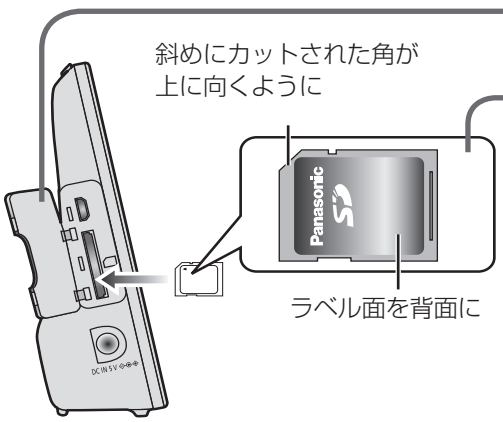
書き込み禁止スイッチ

■ miniSDカード、miniSDHCカード、microSDカード、microSDHCカード、microSDXCカードについて

上記カードを本機で使用する場合は、専用のアダプターを必ず装着してお使いください。

SDメモリーカードを入れる／取り出す（続く）

SDメモリーカードを入れる



1 カード／端子ふたを開ける

2 SDメモリーカードを
まっすぐ押し込む

- ステータスバーに**「SDカードの準備中」**が表示され、SDメモリーカード情報の確認が始まります。
- SDメモリーカード情報の確認が終わるとSDメモリーカードが使えます。
- カラーモニター子機からSDメモリーカードへ画像を保存する際に必要なフォルダーの有無を確認します。
  「カラーモニター子機 操作編」（☞「フォルダー構造とファイル形式について」）

3 カード／端子ふたを閉じる

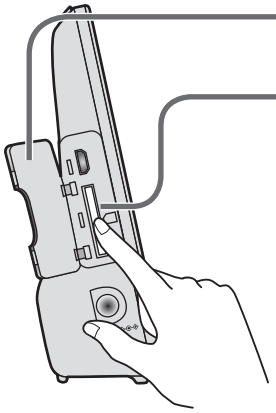
■ パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更してしまったときは

SDメモリーカードのデータを整理する必要があります。
お知らせに表示されたメッセージをタップし、データを整理してください。
「カラーモニター子機 操作編」（☞「SDメモリーカードのデータを整理する」）

SDメモリーカードを入れる／取り出す(続き)

SDメモリーカードを取り出す

カラーモニター子機を使用中に SD メモリーカードを取り出すときは
カラーモニター子機を操作していないときでも、SD メモリーカードにデータの書き込みが行われている場合があります。データの消失や SD メモリーカードの破損を防ぐため、SD メモリーカードを取り出す前に必ずマウント(読み書き可能状態)を解除してください。(☞ 47ページ)



1 カード／端子ふたを開ける

2 SDメモリーカードの中央部を押す
- 指でつまめるくらいSDメモリーカードが出ます。

3 まっすぐ引き抜く

お願い
- カラーモニター子機にSDメモリーカードを挿入中で、ステータスバーに「▪」が表示されていないときは、SDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。また、充電式電池の残量にもご注意ください。(データが破壊されることがあります)
- SDメモリーカード以外のカードは入れないでください。
- SDメモリーカードの裏の接続端子部に触れないでください。

お知らせ
- SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしているときは、保存できません。書き込み禁止スイッチを解除してください。(☞ 44ページ)

SDメモリーカードのマウントを解除する

本機からSDメモリーカードを取り外すときは、SDメモリーカードのマウント（読み書き可能な状態）を解除してください。

1 ⌂ → ☰ を押し、「設定」→「SDメモリーカードと端末容量」をタップする

2 「SDメモリーカードのマウント解除」をタップする

● SDメモリーカードのマウントが解除されます。

音量・呼出音の設定

外線電話やドアホンの音量・呼出音を変えることができます。

音の大きさを変える

■ 外線／内線／ドアホンの呼出（着信）音量を変えるには
ホーム画面が表示されている状態で、「+」（音量大）または「ー」（音量小）を押す

■ 外線／内線／ドアホンのスピーカー音量を変えるには
通話中に、「+」（音量大）または「ー」（音量小）を押す

● 詳しくは、**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「スピーカー音量を変える」）をお読みください。

外線電話の呼出音を変える

ホームスマートフォンに登録しているときは、外線電話の呼出音を変えることができます。

1 ⌂ → ☰ を押し、**「設定」→「電話とファクス」→「端末の設定」→「呼出音」→「外線」**をタップする

2 設定したい呼出音をタップし、**「OK」**をタップする

● 画面を上下にフリックすることで、一覧画面をスクロールすることができます。
● **「サイレント」**を選択すると、着信音は鳴りません。
● ベル１～５、JUPITER、ヴァルキューレの騎行、CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）、くるみ割り人形：株式会社Copyrights Visionが制作したデータ※を使用しています。
（※カラーモニター子機のドアホン着信音など、ほかにも使用しているものがあります）
© 2012 Copyrights Vision Inc.
● ベル６～８：© 2011 Akiyuki Ishida Creative Room.
Associate with Office Y.K All Rights Reserved.

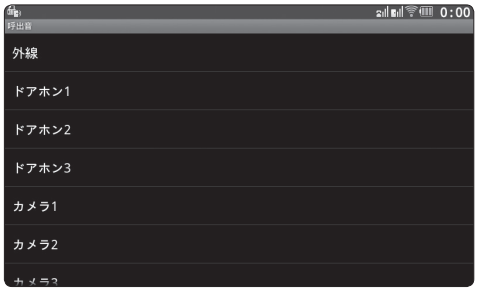
3 終わったら、⌂ を押す

ドアホンの呼出音を変える

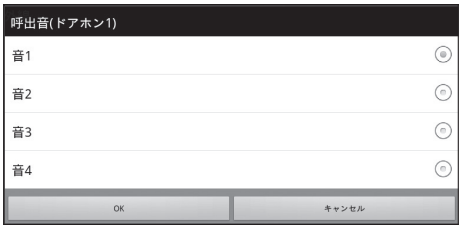
ドアホンに登録しているときは、ドアホンからの呼出音を変えることができます。

1 ⌂ → ☰ を押し、「設定」→「電話とファクス」→「端末の設定」→「呼出音」をタップする

2 変えたいドアホンをタップする



3 設定したい呼出音をタップし、「OK」をタップする



4 鳴りかたをタップし、「OK」をタップする

5 終わったら、⌂ を押す

■ ドアホンの鳴りかたの種類（お買い上げ時の設定：ドアホン１～３「押すたび」）

押すたび	ドアホンの呼出ボタンが押されるたびに鳴る
繰り返し	ドアホンの呼出ボタンが押されると、約５秒間隔で繰り返し鳴る（着信終了まで）
連打防止	ドアホンの呼出ボタンが連打されても、連続して鳴らない（いたずら防止）

画面をロックする

本機をほかの人に使用されないように、認証情報（パターン、PIN またはパスワード）を設定し、本機をロックすることができます。画面ロックを設定すると、電源を入れたときやスタンバイ状態から復帰したときにロック解除画面が表示され、設定した認証情報の入力が必要になります。

画面ロック解除用のPINまたはパスワードを忘れてしまうと、本機内にあるすべてのデータを消去しなければ復帰することができませんので、必ずメモに残すなどして、大切に保管してください。

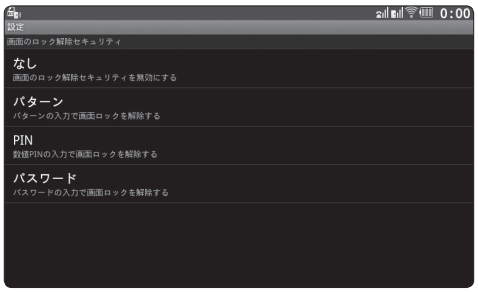
画面ロックの設定をする

1 ⌂ → ☰ を押し、「設定」→「現在地情報とセキュリティ」→「画面ロックの設定」をタップする

- すでにロック解除画面が設定されている場合は、**「画面ロックの変更」**をタップしてください。現在使用している認証情報の入力を求められます。

2 設定項目を選びタップする

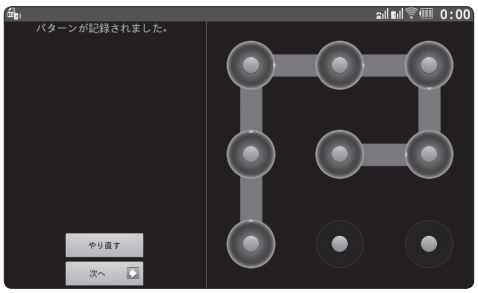
- 画面の指示に従い、セキュリティを設定します。
- **「なし」**を選んだ場合、ロック解除画面は表示されなくなります。



3 ■ セキュリティがパターンの場合

❶ 4つ以上の●をつなぐように画面をドラッグし、パターン（線）を描き、「次へ」をタップする

- 初めてパターンを設定する場合は、機能の説明が表示されます。内容を確認し、**「次へ」**をタップします。



❷ 同じパターン（線）を再入力し、「確認」をタップする

■ セキュリティがPINの場合

❶ 4～16ケタの数字でPIN（暗証番号）を作成し、「OK」をタップする

❷ 同じPIN（暗証番号）を再入力し、「OK」をタップする

■ セキュリティがパスワードの場合

❶ 4～16文字の英数字でパスワードを作成し、「OK」をタップする

❷ 同じパスワードを再入力し、「OK」をタップする

4 終わったら、⌂ を押す

画面ロックを解除する

■ セキュリティがパターンの場合

1 設定したパターン通りに ●を ドラッグする

- パターンが正しければロックが解除されます。
- 入力を5回間違えるたびに30秒間入力できなくなります。

■ セキュリティがPINまたはパスワードの場合

1 設定したPINまたはパスワードを入力し、「OK」をタップする

- PINまたはパスワードが正しければロックが解除されます。
- 入力を5回間違えるたびに30秒間入力できなくなります。

■ パターンを忘れてしまった場合

本機に最初に登録した Google アカウントを使ってログインできます。

1 「パターンを忘れた場合」をタップする

- パターンの入力を5回間違えた場合に表示されます。

2 Google アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をタップする

3 新しいパターンを入力し、「次へ」をタップする

4 新しいパターンを再入力し、「確認」をタップする

お知らせ

- パターンを設定した場合、パターン入力時に軌跡を線で表示しないように設定することもできます。
  カラーモニター子機の ⌂ → ☰ を押し、**「設定」→「現在地情報とセキュリティ」→「指の軌跡を線で表示」**をタップして、チェックを外してください。
- 画面ロックを解除できなくなった場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口までご連絡ください。修理によって内蔵メモリーのデータが消失します。あらかじめご了承ください。

お手入れ

カラーモニター子機のお手入れ

お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

● カラーモニター子機をふくときは、電源を切ってください。

● お手入れに、アルコール類･みがき粉･粉せっけん･ベンジン･シンナー ･ワックス･石油･熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤･ガラスクリーナー ･ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

● カラーモニター子機のディスプレイに付いた汚れなどをふき取る場合は、乾いた柔らかい布を使い、爪を立てずに指の腹で押さえ軽くふいてください。（乾いた柔らかい布などで強くふくと、ディスプレイに傷が付くことがあります）

● カラーモニター子機のディスプレイに汚れなどが付着したままにすると、表示面が変色、変質することがあります。

壁(柱)に掛ける

⚠ 注意

■ **壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける**
(落下により、破損やけがの原因になることがあります)
- 石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

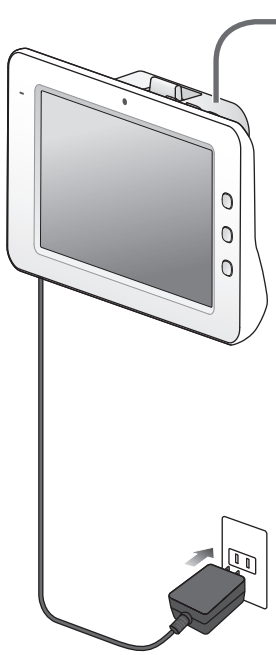
禁止

■ **カラーモニター子機に強い衝撃を与えたり、カラーモニター子機を無理に引っ張らない**
(落下により、破損やけがの原因になることがあります)

■ カラーモニター子機を壁(柱)にかける

別売品の「壁掛けアダプター」(☞ 56ページ)で壁掛けできます。

- 壁掛けアダプターの壁(柱)への取り付けかた、カラーモニター子機の壁掛けアダプターへの取り付けかた／取り外しかたは、壁掛けアダプターの取付説明書をお読みください。



壁掛けアダプター
VS-U200(別売品 ☞ 56 ページ)

- よくご利用になる方の目の高さぐらいにディスプレイがくるように取り付けることをお勧めします。(低い位置に取り付けると、ディスプレイが見えにくくなります)

カラーモニター子機の充電式電池と廃棄について

カラーモニター子機の充電式電池は消耗品です。充電完了まで充電しても、すぐに電池残量が少なくなるなどの症状が見られたら、新しいものへの交換が必要です。充電式電池の交換は、販売店にご相談ください。

お願い

● カラーモニター子機を廃棄するとき以外は、絶対に電池カバー（☞ 22・ 55ページ）を外さないでください。

カラーモニター子機の充電式電池を取り出すとき（廃棄時）

カラーモニター子機を廃棄するときは、充電式電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

● 廃棄の前には必ずカラーモニター子機を初期化し、データを削除してください。（☞ 17ページ）

⚠ 危険

充電式電池について

禁止

■ **分解・改造しない**※

■ **本機の充電式電池を、この機器以外に使用しない**※

■ **火の中に捨てたり、加熱したり、水などの液体でぬらしたりしない**※

■ **火のそばやストーブのそば、直射日光の強いところなどの高温の場所に放置しない**※

■ **㊉㊀端子を金属などに接触させない**※

■ **くぎで刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない**※

■ **ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない**※

（※発熱・発火・破裂・液もれの原因になります）

⚠ 警告

充電式電池について

禁止

■ **電子レンジで加熱しない**（発熱・発火・破裂・液もれの原因になります）

■ **液もれしたときは、“液”に触れたり目に入れない**

（目に障害を与える原因になります）

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

ねじについて

禁止

■ **取り外したねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かない**

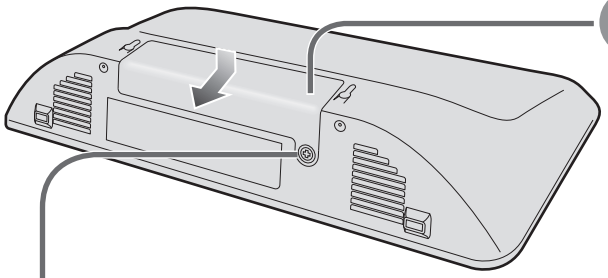
（誤って、飲み込むおそれがあります）

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

充電式電池の取り出しかた

お願い

- カラーモニター子機を廃棄するとき以外は、絶対に電池カバーを外さないでください。
- 充電式電池を取り出したあとは、組み立てて使用しないでください。
- 充電式電池は使いきってから、取り出してください。



2 電池カバーを押し下げながら外す

1 ねじを外す
- プラスドライバーを使ってください。

3 充電式電池を外す
- 電池を持ち上げ、コードを持って引き抜いてください。

充電式電池（リチウムイオン電池）はリサイクルに…

Li-ion 00

- カラーモニター子機は、リチウムイオン電池を内蔵しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 使用済み製品から取り外した充電式電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品をご購入いただいた販売店
  - 一般社団法人JBRC
    および充電式電池リサイクル協力店
    くらぶ事務局

  一般社団法人JBRCのホームページ
  http://www.jbrc.com
- リサイクル時のお願い
  - 充電式電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 充電式電池を分解しないでください。

別売品（価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください）

2013年2月現在のものです。

品　名	品　番
壁掛けアダプター	VS-U200

● カラーモニター子機の充電式電池の交換は、販売店にご相談ください。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

http://jp.store.panasonic.com/

パナソニックグループのショッピングサイト

Panasonic Store

仕様

電源	ACアダプター	（品番：PNLV231JP） ：AC100 V（50 Hz／60 Hz）（DC 5.0 V）（2 A）
	専用リチウム・イオン電池	：（DC 3.7 V）（2,450 mAh）
消費電力	電源「切」時（満充電のとき）	：約 0.45 W
	電源「切」時（充電中）	：約 8.8 W
	最大時	：約 14.5 W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	約 132 mm × 213 mm × 46 mm	
質量	約 590 g	
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃　　湿度 45 %～ 85 %	
ディスプレイ	7V 型（V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさのめやすです）	
	画素数	：水平 800 ×垂直 480
	画面寸法	：（幅）152.4 mm x（高さ）91.44 mm
ポインティングデバイス	タッチパネル／感圧式（2 点）	
入出力端子	USB 端子	：USB 2.0 HighSpeed 、デバイス（Micro-B）
対応記録メディア	SD メモリーカード（8 MB ～ 2 GB） SDHC メモリーカード（4 GB ～ 32 GB） SDXC メモリーカード（48 GB ～ 64 GB）	
プラットフォーム	Android 2.3	
システムメモリー	512 MB	
内蔵メモリー	4 GB（ユーザー使用可能領域：約 2 GB）	
内蔵マイク	モノラル	
内蔵カメラ	有効画素数　1.3 M 固定焦点	
GPS	受信周波数	：1575.42 MHz（C/A コード）
センサー	加速度センサー	：3 軸
無線通信方式	無線 LAN	：規格　IEEE802.11b/g/n 準拠
	その他	：1.9 GHz TDMA-WB （使用可能距離：約 100 m ／見通し距離）
ビデオ※1	コーデック	：MPEG-4（H.263 含む）, 3GPP
	画角	：最大 640 × 480
写真※1	JPEG、GIF、PNG、BMP	
音楽※1	再生可能ファイル形式	：MP3、m4a、WAVE、AAC
	チャンネル数	：2ch（ステレオ）
電池持続時間※2	連続通話	：明るさ最大　約 2.0 時間
	ビデオプレーヤー※3	：明るさ最小　約 2.5 時間 明るさ最大　約 2.0 時間
	音楽プレーヤー※4	：約 5.0 時間（画面消灯時）
	スリープ時	：約 15 時間（画面消灯時）
	電源オフ時	：約 6 か月
充電時間	約 4.5 時間※5	

※ 1　記載の条件を満たす場合でも、ファイルによっては正常に再生できないことがあります。
また、アプリケーションによっても対応形式が異なります。

※ 2　電池持続時間は、アプリケーションの動作等の使用条件によって短くなる場合があります。
充電完了した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき。

※ 3　再生ファイル保存先：内部メモリー、再生ファイル形式：3GPP

※ 4　画面消灯、再生ファイル保存先：内部メモリー、再生ファイル形式：MP3

※ 5　使用環境温度が 25 ℃、電池を使いきった状態で電源「切」状態で充電したとき。

商標／著作権／ライセンスについて

この項目では、各権利や商標など、法律にかかわる知的財産権を詳しく説明しています。

商標について

- SDXC ロゴはSD-3C, LLC の商標です。
- “Wi-Fi CERTIFIED” ロゴは、“Wi-Fi Alliance” の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup のマークは、“Wi-Fi Alliance” の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“WPA”、“WPA2” は “Wi-Fi Alliance” の商標または登録商標です。
- AOSS™ は、株式会社バッファローの商標です。
- Contains Adobe® Reader® technology by Adobe Systems Incorporated. This Product contains Adobe® Reader® software under license from Adobe Systems Incorporated. Copyright © 1995-2012 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有するMicrosoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- その他、本書に記載の各種名称･会社名･ロゴ･商品名･ソフトウェア名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では™、® マークは一部明記していません。

著作権について

インターネットからのダウンロードなどによる画像や音楽ファイル、文章、ソフトウェア、または、カラーモニター子機を利用して撮影された静止画や動画など第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用の目的で行われる複製や引用など、著作権法で認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆への送信などを行うことはできません。

興行、実演、展示物などでは、私的使用の目的であっても撮影や録音を制限または、禁止している場合がありますのでご注意ください。

本機で使用しているオープンソフトウェアについて

この製品のカラーモニター子機には、フリーソフトウェア財団の GPL、LGPL、およびその他の条件に基づいたオープンソースソフトウェアを使用しています。関連する条件はこのソフトウェアに適用されます。そのため、本製品をお使いになる前に、本製品に表示される GPL や LGPL のライセンス情報、オープンソースソフトウェアについての情報をお読みください。

カラーモニター子機のホーム画面で ⌂ ➔ ☰ を押し、**「設定」➔「端末情報」➔「法的情報」**をタップすると、ご確認いただけます。

GPL、LGPL の条件のもとで認可されたソースコードは公開されています。これらのソフトウェアについては保証の範囲外となりますので、あらかじめご了承ください。製品販売後、少なくとも 3 年間、パナソニックシステムネットワークス株式会社はコンタクトしてきた個人・団体に対し、GPL ／ LGPL の利用許諾条件の下、実費にて、GPL ／ LGPL ソフトウェアに対応する、機械により読み取り可能な完全なソースコード、および著作権表示のリストを頒布します。

上記記載内容へのお問い合わせや関連するソースコードの入手方法については、以下のホームページにあるお問い合わせフォームへお問い合わせください。

http://panasonic.jp/com/support/hsp/

Adobe エンドユーザーライセンス契約

サードパーティの通知およびサードパーティ製品に関する使用許諾条項は、
http://www.adobe.com/jp/products/eula/third_party/ に掲載しています。

困ったとき

● 詳しくは、**「カラーモニター子機 操作編」**（☞「困ったとき」）をお読みください。
● パナソニックのサポートウェブサイトhttp://panasonic.jp/com/support/hsp/も参考にしてください。

こんなとき	原因と対応	ページ
カラーモニター子機のタッチパネルが操作できない	● カラーモニター子機のタッチパネルに液晶保護フィルムなどを貼っているときは、フィルムをはがしてみてください。	-
正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 下記の操作を行ってみてください。（リセット） 電源キーを10秒以上押して電源を切ったあと、電源を入れ直してください。	-
アプリケーションの操作メニューが表示されていない	● ☰を押すと、操作できるメニューが表示されます。	-
アプリケーションをタップするとエラーメッセージなどが表示される	● 無線LANと Google アカウント を設定していないときにアプリケーションをタップしていませんか？ → 無線 LAN と Google アカウント を設定してください。	-
カラーモニター子機が温かい	● 異常ではありません。 （夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） → 異常に熱いときは、カラーモニター子機の AC アダプターを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	-
AC アダプター、カラーモニター子機から音が聞こえる	● 異常ではありません。 （待機中に小さな音が聞こえることがあります）	-
充電しても使用時間が著しく短くなった、または充電できない	● 充電中に使用すると、充電時間が長くかかります。	23
	● 周囲の温度が低かったり、高かったりしませんか？ → 充電は使用環境温度が 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。	-
	● 充電が完了しても使用時間が著しく短くなったときは、電池の寿命です。交換してください。 ● **カラーモニター子機の充電式電池の交換は、お買い上げの販売店にご相談ください。 有償にてお取り替えさせていただきます。**	54
CS デジタル放送（特定チャンネル）の画像が乱れる	● ホームスマートフォンに増設したときは、本機※の電波がCS デジタル放送のアンテナ伝送路へ混入すると、画像が乱れることがあります。 （※ 無線通信に 1.9 GHz 帯を使用している中継アンテナなどの別売品も含みます） → CS・BS 対応の受信設備をお使いください。 ● 混合器、分配器、分波器などの機器は、CS・BS 対応のものを使用してください。 ● 接続ケーブルは、「S- 4C-FB」などの「S」で始まるCS・BS対応のものを使用してください。 ● 接続ケーブルのコネクターは、F 型接栓タイプ（CS・BS専用ケーブルに対応）を使用してください。	-

保証とアフターサービス よくお読みください (続く)

ご相談の前に

① 「困ったとき」(☞ 60 ページ)または「カラーモニター子機 操作編」の「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
② パナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://www.panasonic.com/jp/support/

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　(　　)　　−

お買い上げ日　　年　月　日

修理を依頼されるときは…
上記①でご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	増設用 カラーモニター子機
品　番	VS-FKD200
故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間　【持込修理対象商品】

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

● ※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
部品代 部品および補助材料代
出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 5 年

当社は、この増設用カラーモニター子機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後 5 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-983 (パナは キュウハチサン)
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

● 修理に関するご相談は……

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554 (パナは イイヨ)
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

● 停電などの外部要因により、ファクス送信・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
● 修理を依頼する前に、「個人情報について」(☞ 17ページ)を必ずお読みください。

保証とアフターサービス よくお読みください (続き)

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青　森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山　梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0513

さくいん

数字・アルファベット

Android …… 3
Android キーボード …… 26
Google アカウント …… 35
iWnn IME …… 27
PIN コード方式（無線 LAN の設定）…… 33
SD メモリーカード …… 44
- 入れる／取り出す …… 45
- マウント解除 …… 47

USB 端子 …… 3・22
WPS ボタン …… 32

あ行

アクセスポイント …… 33・34
アプリケーションメニュー …… 20・25
アンテナレベル …… 21
ウェブブラウザ …… 3
液晶ディスプレイ …… 14・20
お知らせランプ …… 22
お手入れ …… 52
音量を変える …… 48

か行

カーソル …… 27・29
壁（柱）に掛ける …… 53
カメラ …… 22
画面ロック／ロック解除 …… 50

さ行

充電 …… 23
修理ご相談窓口 …… 62
仕様 …… 57
スピーカー …… 22
スピーカー音量 …… 48
スリープ …… 24
設置場所 …… 12
送話口 …… 22

た行

タッチパネル …… 6・14・20
タッチパネルの操作 …… 6
タッチペン …… 15・22
データを初期化する …… 17
手書きで文字を入力する …… 29
電源を入れる／切る …… 24
電波 …… 12・13・14
ドアホン …… 2・3・13・14

は行

廃棄・譲渡 …… 16・17・18・54
日付・時刻 …… 37
付属品／添付品 …… 19
プッシュボタン方式（無線 LAN の設定）…… 32
別売品 …… 56
傍受 …… 12・16
ホーム画面 …… 25
保証とアフターサービス …… 61

ま行

マイク …… 22
無線 LAN 通信 …… 12・13・14・16
無線 LAN の設定 …… 31
文字入力
- 入力のしかた …… 26
- 文字の種類（手書き）…… 30

や行

呼出音
- 音量 …… 48
- 種類（外線電話）…… 48
- 種類（ドアホン）…… 49

ら行

リチウムイオン電池 …… 55

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当します。
本機を日本国外へ輸出する（技術の提供を含む）場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをおとりください。

別売品は…　（☞ 56ページをご覧ください）

● 使いかた・お手入れなどのご相談は……

ご相談の前に

・「困ったとき」（☞ 60ページ）をご確認ください。
・右記のサポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-983（パナは キュウハチサン）
携帯・PHS OK
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は……

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）
携帯・PHS OK
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用の増設用カラーモニター子機の点検を！

こんな症状はありませんか
- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- ACアダプターが熱を持っている。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、AC アダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒 812-8531　福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

FKD200

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2012
Printed in China

PNQX5699XA N1012TU2024

Panasonic
増設用カラーモニター子機 VS-FKD200 取扱説明書